

感染症・呼吸器・消化器内科学講座

A. 研究の概要

感染症グループ

1) 呼吸器感染症の病態・疫学・治療に関する研究

当科では呼吸器感染症診断においてmultiplex PCRやマイクロチップ電気泳動装置など分子生物学的手法を駆使した各種細菌、ウイルス、非定型病原体などの検出法の改良を行いつつ、沖縄県におけるウイルス感染症の疫学と流行の変化について研究を継続している。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行による国内感染症の分布の変化とその特徴を報告し、COVID-19パンデミック前後のパンデミック前後の節足動物媒介感染症の動向の特徴や、沖縄県におけるRSウイルスの流行・ウイルス型の変化と気候との関係を全国に先駆けて報告した。さらにCOVID-19においては、厚生労働省からの緊急承認を得るためのウイルス検出キットの性能評価や、multiplex PCR法を用いた変異株の迅速同定法の有用性、パンデミック下の各種呼吸器ウイルス検出状況の解明などに取り組んだ。沖縄県内におけるCOVID-19患者の重症化因子や細菌重複感染のリスク因子を報告した。2025年より現在進行中の研究として沖縄県内の高齢者施設を対象に、5類感染症分類以降のCOVID-19診療、予防、感染対策、施設負担の調査研究を開始している。またCOVID-19患者の腸内細菌叢の変化による免疫細胞分布の影響についても研究を進めている。

結核、非結核性抗酸菌(NTM)に関する臨床・基礎研究において、関連病院と共同で活動性肺結核の診断に有用な血清マーカーの探索的研究を行い報告した。また、沖縄県内の15の医療機関を対象とした肺NTM症の原因菌種を調査する疫学研究、臨床像・画像所見を検討する臨床研究を進めている。また、大阪大学微生物病研究所と共同で、リボソーマルMLST法を基盤とした抗酸菌の迅速かつ正確な同定と薬剤耐性予測システムの開発を行い、菌種同定法を開発した。さらにインドネシア、モンゴル、台湾との国際共同研究として、Mycobacterium abscessusの分子疫学解析も行っている。沖縄県内の土壌や水など環境検体中のNTMを同定し、ファージ療法へ繋がる開発研究を行っている。

致死的な日和見感染症であるニューモシスチス肺炎(PCP)に関して、新規PCR手法であるdigital PCRを用いた血液中のPneumocystis jirovecii DNA検出による非侵襲的なPCP診断能を評価する研究を進めている。後方視的検討において血液digital PCRの有用性を報告し、さらに沖縄県内での多施設共同前向き研究を進めている。

2) HIV感染症に関する基礎的および臨床的研究

当院はエイズ中核拠点病院としては西日本で最も多い600人の患者の診療実績がある。診療では感染症教室として日和見感染症の診断に特に注力しており、臨床検査部および外科や病理部との連携で高い確定診断率を達成し、国内初の症例も多数報告している。臨床研究では、日本における、未だ診断されていない潜在的感染者数を推定するため、国立感染研究所と共同研究を行い、解析を進めている。厚労省科研事業の分担研究としてMSMへの効果的なHIV検査普及に関する研究事業や在日外国人へ対するHIV検査アクセス向上に関する研究へ参加している。AMED関連研究事業では、HIV薬剤耐性研究班に参加し、国内のlate presenterの特徴について報告し、E157Q耐性変異の臨床的意義に関しても報告した。2022年から2023年にかけて世界的にアウトブレイクしたエムボックスに関しては国立国際医療研究センターとの共同研究としてtecovirimatの特別臨床研究を実施しその成果を報告した。治療だけでなく曝露後予防に用いるLC16ワクチンの研究にも参加し、新興感染症に対する体制整備を臨床と研究の両面から推進している。HIV陽性者の高齢化によるフレイルに関連した多施設共同臨床研究を当院主導で進めている。さらに、腸内細菌叢とHIV陽性者のフレイルに進展に関して基礎的研究を行っている。欧州エイズ学会との国際連携を構築しており、ヨーロッパのHIV専門施設への短期研修制度の整備などグローバルな研修および研究体制を推進している。

呼吸器グループ

呼吸器では感染症の他に、肺癌、びまん性肺疾患(間質性肺炎)、気管支喘息、COPD(慢性閉塞性肺疾患)等さまざまな疾患に関して診療、及び研究を行っている。

臨床研究が主体であるが、長崎大学を主幹とする早期肺線維症の治療薬に関する共同研究に参加し、家族性間質性肺炎に関する共同研究(IPF/UIPの遺伝子解析)を行ってきた。現在、まだ明らかになっていない沖縄県全体の間質性肺炎の疫学について調査を開始した。それに加え当県特有の土壌と間質性肺炎の関連について当院病理部に加え琉球大学理学部と共同で研究を進めている。

喘息、COPDに関しても、沖縄県内の医療施設の喘息増悪実態調査、喘息や喘息合併COPD(ACO)の増悪における呼吸器ウイルスの影響に関する調査を行っている。また、軽症・中等症のCOPDに対する吸入型トリプル製剤の有用性と安全性に関する臨床研究(TRACK study)など多施設共同研究に参加している。

肺癌の研究として、国立がん研究センターと共同で沖縄県民の遺伝学的特徴と肺癌に関する研究をしている。また、県外の肺癌臨床試験グループに属し各種試験の症例集積に努めている。その他、長崎大学を代表とする多施設共同研究として、肺癌薬物療法に関する観察研究に参加し、2025年に胸膜中皮腫の薬物療法に関する観察研究で論文報告し、当科肺腺がん症例のドライバー遺伝子分布割合、癌性心嚢液貯留例の臨床的検討などの学会報告を行った。

気管支内視鏡手技においては手術困難な巨大肺嚢胞や肺膿瘍に対する経気管支内視鏡的ドレナージ法を確立し、報告している。また呼吸不全症例に対するHigh Flow Nasal Cannula使用下の気管支鏡の有用性も検証し報告している。

消化器グループ

消化管グループ:

当院は日本炎症性腸疾患学会指導施設であり、厚生労働省の「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班の臨床研究に参加している。「クローンカイトカナダ症候群のレジストリ構築と病態解明の研究」、「高齢者炎症性腸疾患患者レジストリ構築」、「IBD患者における妊娠・出生児のレジストリ構築」、ほか佐賀大学が主施設の「人工知能を用いたクローン病の診断に有用な小腸カプセル内視鏡画像検出システムの開発」、東北大学が主施設の「炎症性腸疾患患者に合併する自己免疫性膵炎(AIP)の実態調査」に協力している。また、九州の主要施設が集まり多施設共同研究(IBD-Q)の一施設として、佐賀大学が主施設の「潰瘍性大腸炎に対する抗IL-23p19抗体製剤の有効性と安全性に関する多施設共同前向きレジストリ研究～QUALT19 Registry～」にも参加している。当科ではクローン病の小腸病変の活動度を評価する新たなバイオマーカーとしてアミノ酸に着目し、臨床活動度や内視鏡活動度との関連性について研究を行っている。他には日本消化器内視鏡学会が中心に行われている「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」、日本食道学会の食道ESD偶発症検討部会の「食道 ESD/EMR における偶発症に関する全国調査」に協力している。今後、沖縄県消化器内視鏡会とともに沖縄県の遺伝性消化管疾患の現状や課題を明らかにし、診療体制の構築に向けた臨床研究を行う準備をしている。

また、以前より糞線虫症の疫学調査(特徴的な上部下部消化管内視鏡所見の検討)、サイトメガロウイルス活性化と潰瘍性大腸炎の内視鏡学的重症度との関連性、炎症性腸疾患患者における抗TNF α 抗体製剤血中濃度と臨床病態解析に取り組み、報告してきた。2023年からは沖縄県特有のピロリ菌の薬剤耐性、離島と本島におけるピロリ菌のゲノム解析(大分大学との共同研究「日本国内におけるヘリコバクター・ピロリの地域特性に関する研究」)により、全国的にも高度萎縮や胃癌が少ない沖縄県の特徴を明らかにするために症例を集積している。

肝胆膵グループ:

当院は肝疾患診療連携拠点病院として、肝炎情報センターや沖縄県と連携して市民公開講座や講演会を開催し、一般の方々や医療従事者への肝疾患の情報提供、啓発活動、患者さんやそのご家族からの相談対応業務などを行っている。さらに沖縄県内の肝炎診療ネットワークを構築し、県内の肝炎診療の底上げを目的として活動している。

臨床研究では、沖縄県の肝疾患で多い生活習慣関連肝疾患に関する研究を行っている。また関連病院の健診データを用いて新たな脂肪肝の診断基準であるMASLD(metabolic dysfunction-associated steatotic liver disease)やMet-ALDにおいて、飲酒や代謝性疾患と肝線維化との関連性の解析を行い、沖縄県の肝硬変の成因で一番多いアルコール性肝硬変の予後に関して、断酒・節酒の影響や肝移植を考慮するタイミングについて、当院主導での沖縄県内多施設共同研究を実施し解析を進めている。

他に、佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター主導の多施設共同研究「肝生検を施行された脂肪肝患者における肝病態及び肝外合併症の疫学に関する研究」に参加し、NAFLD患者における各種合併症とその治療薬が生命予後に与える影響について研究している。また近年治療薬の選択肢が増加している肝細胞癌の薬物療法の治療効果を検討するため、九州大学病院消化器総合外科主導の多施設共同研究「切除不能肝細胞癌における薬物療法の前向き観察研究」に参加し、また九州肝癌研究会に属して肝癌の疫学調査を進めている。

また少ないながらも全国に比べては沖縄県で感染者が存在するD型肝炎ウイルスについて、北海道大学病院消化器内科主導の「本邦のHBV感染患者におけるHDV感染の頻度に関する検討」の多施設共同研究に参加し、D型肝炎ウイルスの臨床的特徴の解明に努めている。

また、本年度からは胆膵診療体制を強化し、胆道・膵疾患領域における臨床研究を本格的に開始した。

当院主導研究としては、新規胆道鏡の開発や、胆膵がんの腫瘍選択的蛍光標識薬の開発など、臨床ニーズに基づき医療機器・診断技術の開発と臨床応用を目指す研究を進めている。

さらに、他院主導(国立がん研究センターや順天堂大学病院など)の多施設共同研究にも積極的に参画している。前向き研究としては「早期膵癌発見を目指すサーベイランス方法の確立に関する研究(Diamond study)」,「胆膵腫瘍における大動脈周囲リンパ節に対するEUS-TAの診断能に関する研究」,「UR-M膵癌において原発および転移病変からFNB針を用いて得られた検体が遺伝子パネル検査の解析基準を満たす割合を検討する研究」,「術後良性胆管空腸吻合部狭窄に対する新規内視鏡治療の多施設検証的試験」,「切除可能膵癌の遠位胆道狭窄に対する各種ドレナージステントの成績比較試験」に参加しており、後ろ向き研究としては「原発性硬化性胆管炎(PSC)に関する全国調査」,「内視鏡的乳頭切除術後の術後出血予防法を検討する観察研究」,「胆道癌に対するICI併用化学療法下での胆管ステント留置の治療成績に関する研究」,さらに「EUS-HGSにおける門脈血流障害の臨床的意義を検討する観察研究」など、基礎研究から内視鏡治療・化学療法に関する臨床研究まで多岐にわたるテーマを扱っている。

B. 研究業績

整理番号	研究業績の内容	評価ランク	査読の有無	筆頭or共著	発表年
著書					
1	山本和子：生活習慣病と呼吸器感染症：診断，治療，予防のポイント．生活習慣病をめぐる Interdisciplinary Medicineの最前線(2)．日内会誌 113(3)：396-401，2024.	B		筆頭	2024
2	山本和子：Editorial 成人を対象としたワクチン接種の動向について．日内会誌 113(11)：2045-2048，2024.	B		筆頭	2024
3	山本和子：クラミジア(クラミドフィラ)・ニューモニエ感染症，5類感染症-定点把握，感染症．今日の 治療方針2024年版—私はこう治療している．p208-209，2024.	B		筆頭	2024
4	山本和子：肺炎球菌肺炎．琉球大学発 時間経過でみる感染症 CASE 01．日本医事新報 5211：6，2024.	B		筆頭	2024
5	山入端一貴，井手口周平，山本和子：肺炎球菌肺炎．特集 肺炎ガイドラインを読み解く．呼内 46(4)：391-395，2024.	B		筆頭	2024
6	鍋谷大二郎，山本和子：私の治療 医療・介護関連肺炎(NHCAP)．日本医事新報 5218：40，2024.	B		筆頭	2024
7	井手口周平，山本和子：「結核予防週間」(9/24～9/30)に寄せて．沖縄医報 60(9)：65-66，2024.	B		筆頭	2024
8	井手口周平，山本和子：15価肺炎球菌結合型ワクチン．呼吸器内科 46：260-264，2024.	B		筆頭	2024
9	仲村秀太：エムボックス．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 02．日本医事新報 5204：9，2024.	B		筆頭	2024
10	宮城一也：COVID-19(新型コロナウイルス感染症)．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 03．日本医事新報 5205：13，2024.	B		筆頭	2024
11	井手口周平：ニューモシスチス肺炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 05．日本医事新報 5207：9，2024.	B		筆頭	2024
12	鍋谷大二郎：ヒトメタニューモウイルス肺炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 08．日本医事新報 5211：9，2024.	B		筆頭	2024
13	金城武士：肺非結核性抗酸菌症．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 09．日本医事新報 5212：9，2024.	B		筆頭	2024
14	瀬戸口倫香：梅毒．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 13．日本医事新報 5216：9，2024.	B		筆頭	2024
15	古堅誠：レジオネラ肺炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 17．日本医事新報 5221：13，2024.	B		筆頭	2024
16	山入端一貴：急性HIV感染症．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 18．日本医事新報 5222：9，2024.	B		筆頭	2024
17	山里将慎：肺結核．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 21．日本医事新報 5225：15，2024.	B		筆頭	2024
18	新里彰：RSウイルス感染症．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 22．日本医事新報 5226：15，2024.	B		筆頭	2024
19	大槻真理子：原発性インフルエンザウイルス肺炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 23．日本医事新報 5227：15，2024.	B		筆頭	2024
20	池宮城七重：熱帯熱マラリア．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 24．日本医事新報 5228：15，2024.	B		筆頭	2024
21	橋岡寛恵，新垣若子：デング熱．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 25．日本医事新報 5229：9，2024.	B		筆頭	2024
22	仲松正司：重症熱性血小板減少症候群．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 26．日本医事新報 5230：15，2024.	B		筆頭	2024
23	山城朋子，山本和子：細菌性髄膜炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 32．日本医事新報 5237：11，2024.	B		筆頭	2024
24	西山直哉：グラム陰性桿菌性敗血症性ショック．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 33．日本医事新報，5238：9，2024.	B		筆頭	2024
25	西山真央：麻疹．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 34．日本医事新報 5239：9，2024.	B		筆頭	2024
26	宇治宮 蒔：手足口病．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 35．日本医事新報 5241：9，2024.	B		筆頭	2024
27	瑞慶山春花：破傷風．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 36．日本医事新報 5243：9，2024.	B		筆頭	2024

28	國吉健太：日本紅斑熱．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 37. 日本医事新報 5246：10，2024.	B	筆頭	2024
29	知念重希：ムンプス．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 38. 日本医事新報 5247：10，2024.	B	筆頭	2024
30	仲村秀太：将来を見据えた薬剤選択のためのインフォームドコンセントとは～ LTSの達成に向けた PWHとのコミュニケーション～．HIV感染症とAIDSの治療 15：別冊58-68，2024.	B	筆頭	2024
31	仲村秀太：HIV 感染症の治療と予防（PrEP）プライマリ・ケアでも治療できるHIV診療の新時代. medicina 61：69-74，2024.	B	筆頭	2024
32	金城武士：非結核性抗酸菌症に対する新規治療法の開発状況．臨床と微生物 51：059-063，2024.	B	筆頭	2024
33	池宮城七重，山本和子：市中肺炎②：非定型肺炎-マイコプラズマ肺炎，クラミジア肺炎，レジオネラ肺炎．日本医師会雑誌 呼吸器疾患ペディア 153：S125-S128，2024.	B	筆頭	2024
34	古堅誠，山本和子：喫煙習慣に関する肺がんにおける疫学・病態を中心に．別冊・医学のあゆみ 58-62，2024.	B	筆頭	2024
35	金城武士：レジオネラ属菌の特徴と感染経路．レジオネラ症防止指針 5：10-20，2024.	B	筆頭	2024
36	古賀絵莉香：クロストリディオイデス・ディフィシル感染症（CDI）．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 04. 日本医事新報 5206：11，2024.	B	筆頭	2024
37	金城徹：腸管出血性大腸菌．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 06. 日本医事新報 5208：9，2024.	B	筆頭	2024
38	新垣伸吾：B型肝炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 07. 日本医事新報 5209：13，2024.	B	筆頭	2024
39	伊良波淳：カンピロバクター腸炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 10. 日本医事新報 5213：9，2024.	B	筆頭	2024
40	大平哲也：赤痢アメーバ腸炎/肝膿瘍．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 11. 日本医事新報 5214：13，2024.	B	筆頭	2024
41	田端そうへい：C型肝炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 12. 日本医事新報 5215：9，2024.	B	筆頭	2024
42	大石有衣子：コレラ．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 14. 日本医事新報 5217：9，2024.	B	筆頭	2024
43	溜田茂仁：サイトメガロウイルス肝炎/伝染性単核球症．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 15. 日本医事新報 5218：11，2024.	B	筆頭	2024
44	宮里公也：レプトスピラ症．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 16. 日本医事新報 5220：13，2024.	B	筆頭	2024
45	瑞慶山隆太：サルモネラ腸炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 19. 日本医事新報 5223：15，2024.	B	筆頭	2024
46	瑞慶山隆太：腸チフス．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 20. 日本医事新報 5224：13，2024.	B	筆頭	2024
47	桑江聡：ノロウイルス．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 27. 日本医事新報 5231：11，2024.	B	筆頭	2024
48	嵩原小百合：A型肝炎．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 28. 日本医事新報 5232：7，2024.	B	筆頭	2024
49	志喜屋好令：E型肝炎 琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 29. 日本医事新報 5233：9，2024.	B	筆頭	2024
50	盛島明丈：糞線虫症．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 30. 日本医事新報 5234：15，2024.	B	筆頭	2024
51	黒島洋平：ヘリコバクターピロリ感染症．琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 31. 日本医事新報 5235：9，2024.	B	筆頭	2024
52	山里雄飛：日本住血吸虫症，琉球大学発時間経過でみる感染症 CASE 39. 日本医事新報 5249：11，2024.	B	筆頭	2024
53	宮里卓行：性器クラミジア感染症・肝周囲炎(旧フィッツ・ヒュー・カーティス症候群)，琉球大学発 時間経過でみる感染症 CASE 40. 日本医事新報 5251：6，2024.	B	筆頭	2024
54	金城徹，瑞慶山隆太，大平哲也：ランブル鞭毛虫症(ジアルジア症)．消化器内視鏡 36：580-581，2024.	B	筆頭	2024
55	伊良波淳，仲村秀太，玉城智子，金城徹，山本和子：非結核性抗酸菌による十二指腸・小腸炎．消化器内視鏡 36:564-565，2024.	B	筆頭	2024
56	金城徹：糞線虫症．美しい画像で見る内視鏡アトラス 下部消化管 170-171，2024.	B	筆頭	2024

57	金城徹：クリプトスポリジウム症. 美しい画像で見る内視鏡アトラス 下部消化管 172-173, 2024.	B		筆頭	2024
58	新垣伸吾, 田端そうへい, 砂川綾美, 前城達次: 離島医療における肝炎医療コーディネーターの活躍への期待と課題. 肝胆膵 88: 193-199, 2024.	B		筆頭	2024
59	新垣伸吾, 嵩原小百合, 田端そうへい, 星野訓一, 溜田茂仁, 前城達次, 山本和子, 宮里賢, 宮里孔太, 仲吉 朝邦, 圓若修一, 佐久川廣: 沖縄県における肝硬変の成因別実態. 肝硬変の成因別実態 2023 126-127, 2024.	B		筆頭	2024
60	金城徹, 伊良波淳, 金城福則: 十二指腸 Case 1. 胃と腸 60: 715-717, 2025.	B		筆頭	2025
61	金城徹, 大平哲也, 伊良波淳, 金城健, 金城福則: 小腸 Case 5, 胃と腸 60: 1424-1427, 2025.	B		筆頭	2025
62	金城徹: 糞線虫症. 胃と腸アトラス 321-322, 2025.	B		筆頭	2025
63	大平哲也: 撮影の基本(遠景, 近景, 拡大観察). 大腸内視鏡ファーストステップ 79-80, 2025.	B		筆頭	2025
64	金城徹: 鋸歯状病変(SSL, TSA, HP) の取扱い. 大腸内視鏡ファーストステップ 160-172, 2025.	B		筆頭	2025
65	金城徹, 金城福則: 糞線虫症. 胃と腸アトラスⅡ 下部消化管 21-23, 2025.	B		筆頭	2025
66	金城徹, 大平哲也, 伊良波淳, 平田哲生, 馬淵仁志, 本部卓也, 永村良二, 中村弘, 金城健, 樋口大介, 座覇修, 豊見山良作, 外間昭, 金城福則: 小腸感染症の臨床像と画像所見. 胃と腸 60, 1661-1670, 2025.	B		筆頭	2025
67	山本和子: ノカルジア症. 今日の治療方針 67, 2025.	B		筆頭	2025
68	井手口周平, 山本和子: その他の感染性肺炎の診断と治療. Medical Practice 42: 1700-1705, 2025.	B		筆頭	2025
69	井手口周平, 山本和子: 本邦における肺炎球菌ワクチンの推奨する接種方法について. 日本医事新報 5272: 46-47, 2025.	B		筆頭	2025
70	西山直哉, 山本和子: 呼吸器感染症, インフルエンザ. 感染症最新の治療 2025-2027, 125-128, 2025.	B		筆頭	2025
71	大平哲也, 山本和子, 瑞慶山隆太, 伊良波淳, 金城徹, 松本美幸: 糞線虫症. 消化器内視鏡 増刊号 37: 162-164, 2025.	B		筆頭	2025
72	伊良波淳, 仲村秀太, 玉城智子, 大平哲也, 金城徹, 山本和子: 非結核性抗酸菌症. 消化器内視鏡 増刊号 37: 133-135, 2025.	B		筆頭	2025

原著

1	Fujii H, Hara Y, Obase Y, Haranaga S, Takahashi H, Shinkai M, Terada J, Ikari J, Katsura H, Yamamoto K, Suzuki T, Tagaya E, Mukae H, Kaneko T. Nationwide survey in Japan of the causative diseases of bloody sputum and hemoptysis in departments of respiratory medicine at university hospitals and core hospitals. Respir Investig. 62: 395-401, 2024.	A	○	共著	2024
2	Takazono T, Namie H, Nagayoshi Y, Imamura Y, Ito Y, Sumiyoshi M, Ashizawa N, Yoshida M, Takeda K, Iwanaga N, Ide S, Harada Y, Hosogaya N, Takemoto S, Fukuda Y, Yamamoto K, Miyazaki T, Sakamoto N, Obase Y, Sawai T, Higashiyama Y, Hashiguchi K, Funakoshi S, Suyama N, Tanaka H, Yanagihara K, Izumikawa K, Mukae H. Development of a score model to predict long-term prognosis after community-onset pneumonia in older patients. Respiriology. 29: 722-730, 2024.	A	○	共著	2024
3	Akiyama Y, Morioka S, Tsuzuki S, Yoshikawa T, Yamato M, Nakamura H, Shimojima M, Takakusaki M, Saito S, Takahashi K, Sanada M, Komatsubara M, Takebuchi K, Yamaguchi E, Suzuki T, Shimokawa K, Kurosu T, Kawahara M, Oishi K, Ebihara H, Ohmagari N. Efficacy and viral dynamics of tecovirimat in patients with MPOX: A multicenter open-label, double-arm trial in Japan. J Infect Chemother. 30: 488-493, 2024.	A	○	共著	2024

4	Ideguchi S, Yamamoto K, Takazono T, Fukuda Y, Tashiro T, Shizukuishi S, Chang B, Ogawa M, Izumikawa K, Yanagihara K, Yatera K, Mukae H. Clinical features relating to pneumococcal colony phase variation in hospitalized adults with pneumonia. <i>J Med Microbiol.</i> 73: 2024.	A	○	筆頭	2024
5	Ideguchi S, Miyagi K, Kami W, Tasato D, Higa F, Maeshiro N, Nagamine S, Nakamura H, Kinjo T, Nakamatsu M, Haranaga S, Tokushige A, Ueda S, Fujita J, Yamamoto K. Clinical features of and severity risk factors for COVID-19 in adults during the predominance of SARS-CoV-2 XBB variants in Okinawa, Japan. <i>PLoS One.</i> 19: e0309808, 2024.	A	○	筆頭	2024
6	Nishiyama N, Uechi K, Arakaki W, Utsumi D, Sato Y, Nakamatsu M, Kinjo T, Yamamoto K. Complete genome sequence of a metallo- β -lactamase-producing <i>Aeromonas dhakensis</i> strain, RYU-Ah62, isolated from a patient with an abdominal abscess. <i>Microbiol Resour Announc.</i> 13: e0001024, 2024.	A	○	筆頭	2024
7	Kami W, Kinjo T, Hashioka H, Arakaki W, Takahashi A, Yogi S, Uechi K, Maeda S, Yamamoto K, Fujita J. Detection of community-acquired respiratory viruses during COVID-19 pandemic in subtropical region in Japan. <i>Eur J Clin Microbiol Infect Dis.</i> 43: 2269-2276, 2024.	A	○	筆頭	2024
8	Omori J, Kaise M, Nagata N, Aoki T, Kobayashi K, Yamauchi A, Yamada A, Ikeya T, Aoyama T, Tominaga N, Sato Y, Kishino T, Ishii N, Sawada T, Murata M, Takao A, Mizukami K, Kinjo K, Fujimori S, Uotani T, Fujita M, Sato H, Suzuki S, Narasaka T, Hayasaka J, Funabiki T, Kinjo Y, Mizuki A, Kiyotoki S, Mikami T, Gushima R, Fujii H, Fuyuno Y, Hikichi T, Toya Y, Narimatsu K, Manabe N, Nagaike K, Kinjo T, Sumida Y, Funakoshi S, Kobayashi K, Matsuhashi T, Komaki Y, Miki K, Watanabe K, Iwakiri K. Characteristics, outcomes, and risk factors of surgery for acute lower gastrointestinal bleeding: nationwide cohort study of 10,342 hematochezia cases. <i>J Gastroenterol.</i> 59: 24-33, 2024.	A	○	共著	2024
9	Fukuda K, Mizukami K, Yamaguchi D, Tanaka Y, Hashiguchi K, Akutagawa T, Shimoda R, Suzuki S, Miike T, Sumida Y, Maeda H, Sasaki F, Gushima R, Miyamoto H, Hashiguchi K, Yamaguchi N, Ohira T, Kinjo T, Ohnita K, Moriyama T, Ohtsu K, Aso A, Ogawa R, Ueo T, Fukuda M. Analysis of clinicopathological factors associate with the visibility of early gastric cancer in endoscopic examination and usefulness of linked color imaging: A multicenter prospective study. <i>PLoS One.</i> 19: e0312385, 2024.	A	○	共著	2024
10	Iwaki M, Fujii H, Hayashi H, Toyoda H, Oeda S, Hyogo H, Kawanaka M, Morishita A, Munekage K, Kawata K, Tsutsumi T, Sawada K, Maeshiro T, Tobita H, Yoshida Y, Naito M, Araki A, Arakaki S, Kawaguchi T, Noritake H, Ono M, Masaki T, Yasuda S, Tomita E, Yoneda M, Tokushige A, Kamada Y, Takahashi H, Ueda S, Aishima S, Sumida Y, Nakajima A, Okanoue T. Prognosis of biopsy-confirmed metabolic dysfunction-associated steatotic liver disease: A sub-analysis of the CLIONE study. <i>Clin Mol Hepatol.</i> 30: 225-234, 2024.	A	○	共著	2024

11	Nouso K, Kawanaka M, Fujii H, Kariyama K, Toyoda H, Iwaki M, Hayashi H, Oeda S, Hyogo H, Morishita A, Munekage K, Kawata K, Tsutsumi T, Sawada K, Maeshiro T, Tobita H, Yoshida Y, Naito M, Araki A, Arakaki S, Kawaguchi T, Noritake H, Ono M, Masaki T, Yasuda S, Tomita E, Yoneda M, Tokushige A, Kamada Y, Takahashi H, Ueda S, Aishima S, Sumida Y, Nakajima A, Kumada T, Okanou T; Japan Study Group of Nonalcoholic Fatty Liver Disease (JSG-NAFLD) . Validation study of age-independent fibrosis score (Fibrosis-3 index) in patients with metabolic dysfunction-associated steatotic liver disease. <i>Hepatol Res.</i> 54: 912-920, 2024.	A	○	共著	2024
12	Tsutsumi T, Kawaguchi T, Fujii H, Kamada Y, Takahashi H, Kawanaka M, Sumida Y, Iwaki M, Hayashi H, Toyoda H, Oeda S, Hyogo H, Morishita A, Munekage K, Kawata K, Sawada K, Maeshiro T, Tobita H, Yoshida Y, Naito M, Araki A, Arakaki S, Noritake H, Ono M, Masaki T, Yasuda S, Tomita E, Yoneda M, Tokushige A, Ueda S, Aishima S, Nakajima A, Okanou T. Hepatic inflammation and fibrosis are profiles related to mid-term mortality in biopsy-proven MASLD: A multicenter study in Japan. <i>Aliment Pharmacol Ther.</i> 59: 1559-1570, 2024.	A	○	共著	2024
13	Kamada Y, Fujii H, Suzuki Y, Sawada K, Tatsuta M, Maeshiro T, Tobita H, Tsutsumi T, Akahane T, Hasebe C, Kawanaka M, Kessoku T, Eguchi Y, Syokita H, Nakajima A, Kamada T, Yoshiji H, Kawaguchi T, Sakugawa H, Morishita A, Masaki T, Ohmura T, Watanabe T, Yoda Y, Enomoto N, Ono M, Fuyama K, Okada K, Nishimoto N, Ito YM, Takahashi H, Sumida Y; Japan Study Group of Nonalcoholic Fatty Liver Disease (JSG-NAFLD) . Clinical Characteristics of Steatotic Liver Disease Categories in a Large Cohort of Japanese Health Checkup Participants. <i>Gastro Hep Adv.</i> 3: 1148-1156, 2024.	A	○	共著	2024
14	Suzuki S, Tominaga N, Aoki T, Sadashima E, Miike T, Kawakami H, Kobayashi K, Yamauchi A, Yamada A, Omori J, Ikeya T, Aoyama T, Sato Y, Kishino T, Ishii N, Sawada T, Murata M, Takao A, Mizukami K, Kinjo K, Fujimori S, Uotani T, Fujita M, Sato H, Narasaka T, Hayasaka J, Funabiki T, Kinjo Y, Mizuki A, Kiyotoki S, Mikami T, Gushima R, Fujii H, Fuyuno Y, Hikichi T, Toya Y, Narimatsu K, Manabe N, Nagaike K, Kinjo T, Sumida Y, Funakoshi S, Kobayashi K, Matsuhashi T, Komaki Y, Kaise M, Nagata N. Association of blood group O with a recurrent risk for acute lower gastrointestinal bleeding from a multicenter cohort study. <i>Sci Rep.</i> 14: 13983, 2024.	A	○	共著	2024
15	Tominaga N, Sadashima E, Aoki T, Fujita M, Kobayashi K, Yamauchi A, Yamada A, Omori J, Ikeya T, Aoyama T, Sato Y, Kishino T, Ishii N, Sawada T, Murata M, Takao A, Mizukami K, Kinjo K, Fujimori S, Uotani T, Sato H, Suzuki S, Narasaka T, Hayasaka J, Funabiki T, Kinjo Y, Mizuki A, Kiyotoki S, Mikami T, Gushima R, Fujii H, Fuyuno Y, Hikichi T, Toya Y, Narimatsu K, Manabe N, Nagaike K, Kinjo T, Sumida Y, Funakoshi S, Kobayashi K, Matsuhashi T, Komaki Y, Miki K, Watanabe K, Kaise M, Nagata N. A novel prediction tool for mortality in patients with acute lower gastrointestinal bleeding requiring emergency hospitalization: a large multicenter study. <i>Sci Rep.</i> 14: 5367, 2024.	A	○	共著	2024
16	Hoshino S, Sekiguchi H, Takeuchi R, Miyagi K, Sato Y, Castro JJ, Yamamoto K, Kobayashi J. Feasibility and effectiveness of vertical evacuation of patients with chronic respiratory disease for tsunamis: A prospective study in a coastal area of Okinawa Prefecture, Japan, <i>Int J Disaster Risk Reduction</i> 116: 105161, 2025.	A	○	共著	2025

17	Moriishi M, Takazono T, Hashizume J, Aibara N, Kutsuna YJ, Okamoto M, Sawai T, Hoshino T, Mori Y, Fukuda Y, Awaya Y, Yamanashi H, Furusato Y, Yanagihara T, Miyamoto H, Sato K, Kodama Y, Mizukami S, Sakamoto N, Yamamoto K, Sakamoto K, Yanagihara K, Izumikawa K, Maeda T, Nakashima M, Fukushima K, Mukae H, Ohyama K. Immune complexome analysis reveals an autoimmune signature predictive of COVID-19 severity. Clin Biochem 135: 110865, 2025.	A	○	共著	2025
18	Ashizawa N, Takazono T, Ota K, Ito Y, Hirayama T, Takeda K, Ide S, Iwanaga N, Fujita A, Tashiro M, Hosogaya N, Akamatsu N, Kosai K, Tanaka T, Kobayashi H, Yamauchi R, Segawa C, Koizumi H, Taka N, Hishigaki H, Yamamoto K, Izumikawa K, Yanagihara K, Mukae H. Pre-clinical and clinical evaluation of a surface plasmon field-enhanced fluorescence spectroscopy (SPFS) antigen test for detecting SARS- CoV-2. J Infect Chemother 31: 102504, 2025.	A	○	共著	2025
19	Shimoda R, Yamaguchi D, Hashiguchi K, Mizukami K, Aso A, Akutagawa T, Miyahara K, Honda T, Hashiguchi K, Ohira T, Fukuda K, Kabayama M, Miyamoto H, Gushima R, Sumida Y, Suzuki S, Sasaki F, Yamaguchi N, Kinjo T, Miike T, Ohnita K, Moriyama T, Fujioka S, Shono T, Shirai S, Ohtsu K, Kiyomi F. Linked color imaging improves polyp miss rates in total colonoscopy in a multicenter randomized back to back trial. Sci Rep 15: 36788, 2025.	A	○	共著	2025
20	Kami W, Ideguchi S, Miyagi K, Tasato D, Higa F, Nakamura H, Kinjo T, Nakamatsu M, Haranaga S, Tokushige A, Fujita J, Yamamoto K. Bacterial pneumonia co-infection in adult inpatients with coronavirus disease 2019 during the Omicron variants epidemic in Okinawa, Japan: risk factors and clinical outcomes. Respir Investig 63: 1087-1092, 2025.	A	○	筆頭	2025
21	Tome R, Sasada S, Ohmura K, Tanei S, Arai H, Tani E, Fujioka H, Homma Y, Tsuzuki R, Uchimura K, Kaburaki K, Furukawa K. Clinical Experience with Single-use Flexible Bronchoscopes in Emergency and after-hours Care: A Single-center Observational Study. Respiratory Endoscopy 3: 159-164, 2025.	A	○	筆頭	2025
22	Agarie D, Hijioka S, Nagashio Y, Yamashige D, Okamoto K, Yagi S, Fukuda S, Kuwada M, Komori Y, Kita A, Harai S, Saito Y, Yamamoto K, Okusaka T. EUS-guided biliary drainage via the afferent limb using a forward-viewing echoendoscope for managing choledochojejunal anastomotic stricture. Gastrointest Endosc 102: 894-904, 2025.	A	○	筆頭	2025
23	Yamamoto K, Inoue T, Ikeda T, Sawai T, Nagayoshi Y, Hashiguchi K, Futsuki Y, Matsubara Y, Harada Y, Ashizawa N, Fukahori S, Iwanaga N, Takazono T, Kido T, Ishimoto H, Hosogaya N, Sakamoto N, Tashiro M, Tanaka T, Fukushima C, Jounai K, Tsuji R, Fujiwara D, Ota K, Kosai K, Furumoto A, Yanagihara K, Izumikawa K, Mukae H. Efficacy of Lactococcus lactis Strain Plasma in Patients with Mild COVID-19: A Multicenter, Double-Blinded, Randomized-Controlled Trial (PLATEAU Study). Infect Dis Ther 14: 2835-2851, 2025.	A	○	筆頭	2025
24	Nabeya D, Kinjo T, Arakaki W, Imada S, Zukeyama H, Nishiyama M, Nishiyama N, Hashioka H, Kami W, Miyagi K, Haranaga S, Fujita J, Kishaba T, Yamamoto K. Exploring the role of respiratory virus infections in aspiration pneumonia: a comprehensive analysis of cases with lower respiratory tract infections. BMC Pulm Med 25: 78, 2025.	A	○	筆頭	2025

25	Komiya K, Hagiwara A, Shindo Y, Takamatsu K, Nishimura N, Takechi Y, Ichihara E, Takazono T, Izumi S, Gotoh S, Sakao S, Izumo T, Yamamoto K, Yatera K, Kakeya H, Shibata Y, Tomii K, Sagara H, Sasaki Y, Hirai T, Yokoyama A, Mukae H, Ogura T. Influence of Educational Films on Antiviral Prescription for COVID-19: Insights from Web-Based Survey in Japan. <i>Antibiotics</i> (Basel) 14: 276, 2025.	A	○	共著	2025
26	Ishiba H, Sumida Y, Kamada Y, Fujii H, Iwaki M, Hayashi H, Toyoda H, Oeda S, Hyogo H, Kawanaka M, Morishita A, Munekage K, Kawata K, Tsutsumi T, Sawada K, Maeshiro T, Tobita H, Yoshida Y, Naito M, Araki A, Arakaki S, Kawaguchi T, Noritake H, Ono M, Masaki T, Yasuda S, Tomita E, Yoneda M, Tokushige A, Takahashi H, Ueda S, Aishima S, Nakajima A, Okanoue T; Japan Study Group of Non-alcoholic Fatty Liver Disease (JSG-NAFLD). Prediction of Advanced Fibrosis in Metabolic Dysfunction-Associated Steatotic Liver Disease by Type IV Collagen 7S. <i>Gastro Hep Adv</i> 4: 100668, 2025.	A	○	共著	2025
27	Shinzato A, Hibiya K, Nishiyama N, Ikemiyagi N, Arakaki W, Kami W, Nabeya D, Ideguchi S, Nakamura H, Furugen M, Miyagi K, Nakamatsu M, Haranaga S, Kinjo T, Fujita J, Nakamura K, Yamamoto K. Unseasonal respiratory syncytial virus epidemics during the COVID-19 pandemic: Relationship between climatic factors and epidemic strain switching. <i>Int J Infect Dis</i> 154: 107833, 2025.	A	○	筆頭	2025
28	Agarie D, Hijioka S, Nagashio Y, Yamashige D, Okamoto K, Yagi S, Fukuda S, Harai S, Yamamoto K, Okusaka T. Diagnostic yields and clinical impact of endoscopic ultrasound-guided tissue acquisition for biliary lesions. <i>J Hepatobiliary Pancreat Sci</i> 32: 404-413, 2025.	A	○	筆頭	2025
29	Kinjo K, Aoki T, Kobayashi K, Yamauchi A, Yamada A, Omori J, Ikeya T, Aoyama T, Tominaga N, Sato Y, Kishino T, Ishii N, Sawada T, Murata M, Takao A, Mizukami K, Fujimori S, Uotani T, Fujita M, Sato H, Suzuki S, Narasaka T, Hayasaka J, Funabiki T, Kinjo Y, Mizuki A, Kiyotoki S, Mikami T, Gushima R, Fujii H, Fuyuno Y, Hikichi T, Toya Y, Narimatsu K, Manabe N, Nagaike K, Kinjo T, Sumida Y, Funakoshi S, Kobayashi K, Matsushashi T, Komaki Y, Watanabe K, Hisabe T, Yao K, Kaise M, Nagata N. Validation of British Society of Gastroenterology guidelines for acute lower GI bleeding from 8956 cases in Japan. <i>Gastrointest Endosc</i> 101: 1131-1144.e10, 2025.	A	○	共著	2025
30	Kawanaka M, Fujii H, Iwaki M, Hayashi H, Toyoda H, Oeda S, Hyogo H, Morishita A, Munekage K, Kawata K, Tsutsumi T, Sawada K, Maeshiro T, Tobita H, Yoshida Y, Naito M, Araki A, Arakaki S, Kawaguchi T, Noritake H, Ono M, Masaki T, Yasuda S, Tomita E, Yoneda M, Tokushige A, Kamada Y, Takahashi H, Ueda S, Aishima S, Nishino K, Ishii K, Fushimi T, Kawamoto H, Sumida Y, Okanoue T, Nakajima A, Japan Study Group Of Nonalcoholic Fatty Liver Disease Jsg-Nafld. Tips for Hepatologist Referral of Patients with Metabolic Dysfunction-Associated Steatotic Liver Disease with Alanine Aminotransferase Levels ≤ 30 U/L. <i>Diagnostics</i> (Basel) 15: 1591, 2025.	A	○	共著	2025
31	Tsutsumi T, Kawaguchi T, Fujii H, Kamada Y, Suzuki Y, Sawada K, Tatsuta M, Maeshiro T, Tobita H, Akahane T, Hasebe C, Kawanaka M, Kessoku T, Eguchi Y, Syokita H, Nakajima A, Kamada T, Yoshiji H, Sakugawa H, Morishita A, Masaki T, Ohmura T, Watanabe T, Yoda Y, Enomoto N, Ono M, Fuyama K, Okada K, Nishimoto N, Ito YM, Takahashi H, Charlton MR, Rinella ME, Sumida Y. Low HDL cholesterol levels in women and hypertriglyceridemia in men: predictors of MASLD onset in individuals without steatosis. <i>J Gastroenterol</i> 60: 891-904, 2025.	A	○	共著	2025

32	Arima S, Nishiyama N, Higure Y, Naha Y, Uchihara T, Ideguchi S, Nakamura H, Miyagi K, Nakamatsu M, Haranaga S, Kinjo T, Tokushige A, Akamine M, Yamamoto K. Factors associated with diagnostic delay and prognosis in hospitalized patients with strongyloidiasis in Okinawa, Japan. PLoS Negl Trop Dis 19: e0013380, 2025.	A	○	筆頭	2025
33	Fujita M, Kinjo T, Kami W, Arakaki W, Nabeya D, Kohama M, Tohyama J, Oki H, Motooka D, Nakamura S, Yamamoto K, Fujita J. A retrospective observational study of the nosocomial outbreak caused by human rhinovirus A34. J Infect Chemother 31: 102778, 2025.	A	○	共著	2025
34	Arakaki W, Kinjo T, Kami W, Hashioka H, Nabeya D, Nagano H, Yoshida S, Tsuyuguchi K, Matsumoto Y, Nakamura S, Fujita J, Yamamoto K. Evaluation of mlstverse system for accurate subspecies identification and drug resistance prediction in Mycobacterium abscessus species. Microbiol Spectr 13: e0064325, 2025.	A	○	筆頭	2025
35	Ono S, Taniguchi H, Kuroda K, Hashimoto T, Okada A, Goto Y, Kitai H, Nakamura Y, Ogusu S, Hase T, Ota T, Ebi N, Furugen M, Harada T, Kinoshita Y, Mizoguchi T, Nakatomi K, Soejima Y, Yamada T, Takemoto S, Mukae H. Pemetrexed plus platinum as second-line treatment for patients with pleural mesothelioma treated with nivolumab plus ipilimumab. Lung Cancer 207: 108709, 2025.	A	○	共著	2025
36	Moriishi M, Takazono T, Hashizume J, Aibara N, Kutsuna YJ, Okamoto M, Sawai T, Hoshino T, Mori Y, Fukuda Y, Awaya Y, Yamanashi H, Furusato Y, Yanagihara T, Miyamoto H, Sato K, Kodama Y, Mizukami S, Sakamoto N, Yamamoto K, Sakamoto K, Yanagihara K, Izumikawa K, Maeda T, Nakashima M, Fukushima K, Mukae H, Ohyama K. Immune complexome analysis reveals an autoimmune signature predictive of COVID-19 severity. Clin Biochem. 135:110865, 2025.	A	○	共著	2025
37	Uechi K, Nishiyama N, Arakaki W, Nakano A, Uechi A, Nakamura T, Yamamoto K, Maeda S. An evaluation of the modified carbapenem inactivation method (mCIM) in conjunction with EDTA or sodium mercaptoacetate, for detecting metallo β -lactamase production for Aeromonas species harboring blaCphA. J Infect Chemother. 31:102678, 2025.	A	○	共著	2025
38	Atsuta R, Fujii H, Hara Y, Tanaka H, Nakamura K, Obase Y, Haranaga S, Takahashi H, Shinkai M, Terada J, Ikari J, Katsura H, Yamamoto K, Suzuki T, Tagaya E, Hozawa S, Mukae H, Kaneko T. Causative diseases of bloody sputum and hemoptysis in respiratory clinics in Japan. Respir Investig. 63:156-162, 2025.	A	○	共著	2025
39	Ito J, Yokoyama T, Tanaka A, Seo R, Tomii K, So C, Izumi S, Kozu Y, Chin K, Gon Y, Nishimura N, Sasano H, Yamamoto K, Takeshita Y, Hamada E, Yamauchi M, Kitamura T, Fujino Y, Kondoh Y. Clinical outcomes, safety, and potential prognostic factors of noninvasive respiratory support in patients with COVID-19: A Japanese multicenter observational study. Respir Investig. 63:794-799, 2025.	A	○	共著	2025
1	Ashizawa N, Kubo R, Tagawa R, Ito Y, Takeda K, Ide S, Iwanaga N, Fujita A, Tashiro M, Takazono T, Tanaka T, Nagaoka A, Yoshimura S, Ujifuku K, Koga T, Ishii K, Yamamoto K, Furumoto A, Izumikawa K, Yanagihara K, Mukae H. Efficacy of Intrathecal Isoniazid and Steroid Therapy in Refractory Tuberculous Meningitis. Intern Med 63: 583-586, 2024.	A	○	共著	2024

症例報告

2	Kami W, Baba M, Chinen T, Fujita J. A case of refractory disseminated subcutaneous abscess with intrahousehold transmission by a USA300-LV-like strain of PVL-positive community-acquired MRSA clone. J Infect Chemother 30: 1162-1165, 2024.	A	○	筆頭	2024
3	Kami W, Baba M, Chinen T, Fujita J. Lung Hepatization to Lung Abscess with Pneumococcal Pneumonia. Intern Med 63: 2869-2870, 2024.	A	○	筆頭	2024
4	Kami W, Baba M, Chinen T, Fujita J. Pleuropulmonary Paragonimiasis with Bilateral Pneumothoraxes and Pleural Effusions. Respiratory Endoscopy 2: 99-100, 2024.	A	○	筆頭	2024
5	Oshiro N, Kinjo T, Aharen D, Kudo Y, Katsuren E, Omine K, Nakamura T, Zamami R, Ishida A, Miyagi K, Nakamatsu M, Yamamoto K, Kusunose K, Fujita J, Ohya Y, Kohagura K. Efficacy and safety of early administration of remdesivir in hemodialysis patients with COVID-19: A case report and literature review. Medicine (Baltimore) 103: e40650, 2024.	A	○	共著	2024
6	Hokama A, Iraha A. Coffee bean sign, steel pan sign and whirl sign in sigmoid volvulus. Rev Esp Enferm Dig 116: 114-115, 2024.	A	○	共著	2024
7	Shiohira H, Arakaki S, Uehara W, Uehara H, Yamamoto K, Nakamura K. Nirmatrelvir/ritonavir-induced elevation of blood tacrolimus levels in a patient in the maintenance phase post liver transplantation. J Infect Chemother 30: 77-80, 2024.	A	○	共著	2024
8	湯本一由, 土屋奈々絵, 狩俣弘幸, 中村陽二, 宮平礼, 高槻光寿, 大平哲也, 金城徹, 新城沙彩, 玉城智子, 西江昭弘: 胃および腸間膜に同時多発した脱分化型脂肪肉腫の一例. 日本放射線科専門医会・医会学術雑誌 4: 6-12, 2024.	B	○	共著	2024
9	盛島明丈, 宮里卓行, 山里雄飛, 志喜屋好令, 黒島洋平, 瑞慶山隆太, 嵩原小百合, 古賀絵莉香, 溜田茂仁, 宮里公也, 大石有衣子, 田端そうへい, 大平哲也, 新垣伸吾, 金城徹, 山本和子: 直腸癌に合併した特徴的 内視鏡所見を示した無症候性糞線虫症の1例. 日本大腸検査学会雑誌 40: 105-110, 2024.	B	○	筆頭	2024
10	Nabeya D, Kinjo T, Nakayama Y, Shimabukuro T, Kishaba T. Bronchopneumonia Radiating Across All Pulmonary Lobes From the Hilum Caused by Human Metapneumovirus. Respiriol Case Rep 13: e70106, 2025	A	○	共著	2025
11	Tome R, Arima S, Akamine M, Hashioka H, Arakaki W, Kami W, Nabeya D, Ideguchi S, Nakamura H, Kinjo T, Nakamatsu M, Furugen M, Miyagi K, Haranaga S, Yamamoto K. Varicella-zoster virus reactivation with severe pneumonia following convalescence from coronavirus disease: A case report and literature review. Intern Med 64: 3051-3056, 2025.	A	○	筆頭	2025
12	Uechi K, Nishiyama N, Arakaki W, Nakano A, Uechi A, Nakamura T, Yamamoto K, Maeda S. An evaluation of the modified carbapenem inactivation method (mCIM) in conjunction with EDTA or sodium mercaptoacetate, for detecting metallo β -lactamase production for Aeromonas species harboring blaCphA. J Infect Chemother 31: 102678, 2025.	A	○	共著	2025
13	Uezato Y, Uehara W, Kurokawa S, Nishiyama N, Nakamura S, Nakamatsu M, Nakanishi K, Yamamoto K, Shiohira H, Nakamura K. A case of meningitis treated with intraventricular vancomycin in an infant. J Infect Chemother 31: 102674, 2025.	A	○	共著	2025

14	Zukeyama H, Kami W, Nakayama Y, Miyagi K, Yamamoto K. A Case of Tracheobronchial Fistula with Conservative Antimicrobial Therapy Selected by Careful Bronchoscopy. <i>Respir Endosc</i> 3: 54-55, 2025.	A	○	筆頭	2025
15	我謝正平, 赤嶺盛和, 有馬聖志朗, 那覇唯, 内原照仁, 山本和子: <i>Nocardia pseudobrasiliensis</i> による播種性ノカルジア症の1例. <i>日本呼吸器学会誌</i> 14: 131-135, 2025.	B	○	共著	2025
16	山入端一貴, 井手口周平, 仲村秀太, 瑞慶山春花, 西山直哉, 仲松正司, 金城武士, 古堅誠, 宮城一也, 山本和子: 直腸炎を呈した皮膚の有無の異なるエムボックスの2症例. <i>感染症学雑誌</i> 99: 177-182, 2025.	B	○	筆頭	2025
17	大槻真理子, 鍋谷大二郎, 瑞慶山春花, 長谷川知彦, 高江洲壮, 山里将慎, 金城武士, 宮城一也, 和田直樹, 山本和子: 水疱性類天疱瘡の治療経過中に発症した続発性肺胞蛋白症の1例. <i>The Journal of the Japan Society for Respiratory Endoscopy</i> 47: 207-212, 2025.	B	○	筆頭	2025

総説

1	Ideguchi S, Yamamoto K. Letter from Japan. <i>Respirology</i> . 29: 637-639, 2024.	A	○	筆頭	2024
2	Nakamura H, Yamamoto K. Mpox in people with HIV: A narrative review. <i>HIV Med</i> . 25: 910-918, 2024.	A	○	筆頭	2024
3	金城武士: ウイルス性肺炎の診断と治療. <i>日本内科学会雑誌</i> 114: 2079-2086, 2025.	B	×	筆頭	2025
4	山本和子: 高齢化社会における薬剤耐性菌対策. <i>日本内科学会雑誌</i> 114: 113, 2025.	B	×	筆頭	2025
5	Hokama A, Iraha A, Yamamoto K. Reply to the comments on "Coffee bean sign, steel pan sign and whirl sign in sigmoid volvulus". <i>Rev Esp Enferm Dig</i> 117: 530-531, 2025.	B	○	共著	2025

国際学会
発表

1	Yamamoto K. Protecting Lives: Countermeasures against respiratory infections -Lessons from the Pandemic-. 1st Asia & Pacific Bioinformatics Joint Conference. Okinawa, Japan, Oct 2024.				2024
2	Yamamoto K. Roles of lung epithelium during pneumonia and potential of regenerative medicine. Lung Regeneration and Translational Medicine International Forum 2024. Shanghai, China, Nov 2024.				2024
3	Arakaki W, Yamamoto K, Inoue T, Iwanaga N, Morinaga Y, Izumikawa K, Yanagihara K, Mukae H. Effect of <i>Lactococcus lactis</i> strain plasma on T-cell immune response in patients with Omicron COVID-19. <i>ATS</i> 2024. San Diego, CA, USA, May 2024.				2024
4	Kinjo T, Arakaki W, Kami W, Hashioka H, Nagano H, Matsumoto Y, Nakamura S, Yamamoto K. Epidemiology of non-tuberculous Mycobacterial pulmonary disease with a focus on the association between soil and rapidly growing Mycobacteria detection in Okinawa, Japan. <i>ATS</i> 2024. San Diego, CA, USA, May 2024.				2024
5	Nakamura H, Ikemiyagi N, Arakaki W, Yamamoto K. The prevalence and risk factors of frailty in Japanese people living with HIV aged over 40 years; A single centre analysis. <i>Asia-Pacific AIDS & Co-Infections Conference</i> 2024, HONG KONG, Jul 2024.				2024
6	Kitajima T, Sawada T, Miyakubi H, Tran T H, Chunyan L, Ikushima Y, Nakamura H, Shinzato N, Honda N, Supriya S. Lessons learned from the introduction of Multilingual HIV and syphilis testing events for international migrants in Japan. <i>The 25th International AIDS Conference</i> , Munich, Jul 2024.				2024

- | | | |
|----|--|------|
| 7 | Nabeya D, Kinjo T, Arakaki W, Ikeminagi N, Nishiyama N, Ideguchi S, Nakamura H, Furugen M, Miyagi K, Kishaba T, Yamamoto K. Impact of Non-Influenza Respiratory Viruses on Emergency Department Utilization and Hospitalization. European Respiratory Society, Vienna, Sep 2024. | 2024 |
| 8 | Ideguchi S, Kawamoto N, Ikemiyagi N, Arakaki W, Nabeya D, Nakamura H, Kinjo T, Furugen M, Miyagi K, Yamamoto K. Blood Digital PCR for Diagnosis and evaluation of treatment efficacies in patients with Pneumocystis Pneumonia. 28th Congress of the Asian Pacific Society of Respirology, HONG KONG, Nov 2024. | 2024 |
| 9 | Ikemiyagi N, Ideguchi S, Arakaki W, Nabeya D, Nakamura H, Kinjo T, Furugen M, Miyagi K, Yamamoto K., Evaluation of Diagnostic Performance and Microbiological Efficacy of Pneumocystis Jirovecii Pneumonia by Detection of P. Jirovecii DNA in Blood Samples Using Digital PCR. ATS 2025 International Conference, San Francisco, May, 2025. | 2025 |
| 10 | Yamamoto K, Shinzato A, Hibiya K, Nishiyama N, Ikemiyagi N, Arakaki W, Kami W, Nabeya D, Ideguchi S, Nakamura H, Furugen M, Nakamatsu M, Haranaga S, Kinjo T, Nakamura K, Fujita J. Unseasonal Respiratory Syncytial Virus Epidemics During the COVID-19 Pandemic: Relationship Between Climatic Factors and Epidemic Strain Switching. ATS 2025 International Conference. San Francisco, May, 2025. | 2025 |
| 11 | H Nakamura, R Minami, M Narita, M shirano, S Samukawa, T Endo, J Imamura, M Imahashi, H Wada, and K Yamamoto. Prevalence and Risk Factors of Frailty Among Japanese People Living with HIV : Implications for Health-Related Quality of Life. 20th European AIDS Conference. Paris, France, Oct, 2025. | 2025 |
| 12 | Yamamoto K. Vaccine Hesitancy at Home and Abroad. ID Week. Atlanta GA, Oct, 2025. | 2025 |
| 13 | Yamamoto K. Mystery Revealed: Challenging Cases. APCCMI 2025. Bangkok, Thailand, Nov, 2025. | 2025 |
- 国内学会
発表
- | | | |
|---|---|------|
| 1 | 山本和子：「成人に対する肺炎球菌ワクチンの使い分け」，教育講演4 第64回日本呼吸器学会学術講演会。横浜，2024年4月。 | 2024 |
| 2 | 山本和子：「喫煙と呼吸器感染症」，特別報告 禁煙推進委員会企画 現代の禁煙と呼吸器疾患。第64回日本呼吸器学会学術講演会。横浜，2024年4月。 | 2024 |
| 3 | 山本和子：「SARS-CoV-2ワクチンのまとめと展望」，特別企画 COVID-19 expert opinion委員会シンポジウム。第64回日本呼吸器学会学術講演会。横浜，2024年4月。 | 2024 |
| 4 | 山本和子：「高齢者に必要な呼吸器感染症ワクチン」，ICD講習会，第99回日本結核・非結核性抗酸菌症 学会学術講演会。長崎，2024年6月。 | 2024 |
| 5 | 山本和子：「細菌叢と呼吸器ウイルス感染症 —COVID-19を中心に—」，シンポジウム2：ヒトの細菌叢 と疾患の関わり up to date。第98回日本感染症学会総会・学術講演会 第72回日本化学療法学会学術集 会合同学会。神戸，2024年 6月。 | 2024 |

6	山本和子：「呼吸器感染症診断の進歩—核酸検査を中心に—」，教育講演13 第98回日本感染症学会総会・学術講演会 第72回日本化学療法学会学術集会合同学会，神戸，2024年 6月。	2024
7	山本和子：「呼吸器関連ワクチンの意義」，なくそう，ふせごう呼吸器感染症．呼吸器感染症予防週間 2024 3学会合同Web講演会，東京，2024年9月。	2024
8	山本和子：「新型コロナウイルス感染症と免疫応答研究」，シンポジウム3 新型コロナウイルスの基礎研究と臨床の融合．第93回日本呼吸器学会 日本結核・非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部 秋季学術講演会，福岡，2024年10月	2024
9	瀬戸口倫香，古堅誠，山城朋子，鍋谷大二郎，井手口周平，金城武士，宮城一也，古堅智則，照屋孝夫，原永修作，山本和子：傍腫瘍性オプソクロノス・ミオクロノス症候群を合併する小細胞肺癌に対し，外科治療とIVIgにて神経症状が軽快した症例．第64回日本肺癌学会九州支部学術集会 第47回日本 呼吸器内視鏡学会九州支部総会，宮崎，2024年3月。	2024
10	古橋沙英，井手口周平，仲村秀太，金城武士，古堅誠，宮城一也，上若生，田里大輔，比嘉太，藤田次郎，山本和子：オミクロンXBB亜系統株流行期の新型コロナウイルス感染症患者における細菌重複感染の検討．第92回日本呼吸器学会・日本結核非結核性抗酸菌症学会，熊本，2024年3月。	2024
11	野崎千穂，喜友名朋，井手口周平，森近一穂，仲村秀太，金城武士，古堅誠，宮城一也，益崎裕章，山本和子：ベンダムスチン治療半年後にCD4陽性リンパ球減少を伴いニューモシスチス肺炎を発症した一例．第 92回日本呼吸器学会・日本結核非結核性抗酸菌症学会，熊本，2024年3月。	2024
12	井手口周平，仲村秀太，金城武士，古堅誠，宮城一也，上若生，田里大輔，比嘉太，山本和子：沖縄県におけるXBB系統オミクロン株による新型コロナウイルス感染症第9波の臨床的特徴と重症化因子の検討．第64回日本呼吸器学会学術講演会，横浜，2024年4月。	2024
13	宮城一也，井手口周平，鍋谷大二郎，仲村秀太，金城武士，原永修作，山本和子：沖縄県オミクロンXBB亜系統流行波下における免疫抑制剤投与中COVID-19患者の入院リスクの検討．第64回日本呼吸器学会 学術講演会，横浜，2024年4月。	2024
14	原永修作，佐藤陽子，玉城仁，知花なおみ，伊志嶺朝彦，山本和子：沖縄県の喘息増悪の実情～ER受診患者 後方的検討と多施設アンケート調査の検証から．第64回日本呼吸器学会学術講演会，横浜，2024年4月。	2024
15	池宮城七重，宮城一也，新垣若子，井手口周平，仲村秀太，金城武士，古堅誠，山本和子：当院における免疫 チェックポイント阻害薬関連肺障害31症例の検討．第64回日本呼吸器学会学術講演会，横浜，2024年4月。	2024
16	仲山由李，岡本卓磨，佐藤陽子，穴井諭，松本強，山本和子：当院で過敏性肺炎と診断した9症例．第64回 日本呼吸器学会学術講演会，横浜，2024年4月。	2024
17	國吉健太，鍋谷大二郎，知念重希，瀬戸口倫香，山城朋子，新垣若子，仲村秀太，金城武士，原永修作，山本和子：呼吸器ウイルス感染を契機とした気管支喘息発作の臨床像の検討．第64回日本呼吸器学会 学術講演会，横浜，2024年4月。	2024
18	知念重希，新垣若子，古堅誠，國吉健太，瀬戸口倫香，西山真央，山城朋子，鍋谷大二郎，井手口周平，宮城一也，山本和子：当科で経験したドライバー遺伝子変異陽性原発不明縦隔リンパ節癌の3例．第64 回日本呼吸器学会学術講演会，横浜，2024年4月。	2024
19	鍋谷大二郎：気管支鏡検体を用いた下気道感染症に関する研究：気管支鏡検体を用いた下気道感染症 94 2024年学術業績 に関する研究．第64回日本呼吸器学会学術講演会，横浜，2024年4月。	2024
20	松田小弥太，山里将慎，瑞慶山春花，山入端一貴，喜友名朋，井手口周平，宮城一也，當眞弘，日比谷健司，山本和子：沖縄県初の発症が確認された冷凍熊肉の喫食による旋毛虫症の1例．第121回日本内科学会 講演会，東京，2024年4月。	2024

21	池宮城七重, 宮城一也, 鍋谷大二郎, 井手口周平, 金城武士, 古堅誠, 山本和子: TNF- α 阻害薬投与中に粟 粒結核を発症した2症例. 第99回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会, 長崎, 2024年6月.	2024
22	新垣若子, 金城武士, 橋岡寛恵, 松本悠希, 中村昇太, 山本和子: 沖縄県における肺NTM症の疫学調査およびmlstverseを用いた臨床分離株の解析. 第99回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会, 長崎, 2024年6月.	2024
23	池宮城七重, 宮城一也, 新垣若子, 鍋谷大二郎, 金城武士, 古堅誠, 山本和子: アスピリン継続下における 気管支鏡下生検の安全性の検討. 第47回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 大阪, 2024年6月.	2024
24	岡本卓磨, 鍋谷大二郎, 瀬戸口倫香, 西山真央, 山城朋子, 新垣若子, 井手口周平, 金城武士, 古堅誠, 宮城一也, 原永修作, 山本和子: BAL液CD4/8から被疑薬同定に至ったICI併用化学療法中の薬剤性肺障害 害症例と当院過去症例の考察. 第47回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 大阪, 2024年6月.	2024
25	新里彰, 池宮城七重, 西山直哉, 新垣若子, 金城武士, 日比谷健司, 山本和子: 新型コロナウイルス感染症 流行前後における Respiratory Syncytial Virus 感染症流行の特徴: 沖縄県の気象との関連性. 第98回日本 感染症学会学術講演会 第72回日本化学療法学会総会第, 神戸, 2024年6月.	2024
26	新垣若子, 山本和子, 岩永直樹, 泉川公一, 柳原克紀, 森永芳智, 迎寛: Lactococcus lactis strain plasma 投与が軽症 COVID-19 患者における免疫に及ぼす影響. 第98回日本感染症学会学術講演会・第72回日本化学療法学会総会, 神戸, 2024年6月.	2024
27	金城武士, 新垣若子, 橋岡寛恵, 上若生, 山本和子: 沖縄県における肺NTM症の疫学と遺伝子解析による菌種同定および薬剤耐性予測への応用. 第98回日本感染症学会学術講演会 第72回日本化学療法学会総会, 神戸, 2024年6月.	2024
28	大城悠海, 西山直哉, 喜友名朋, 池宮城七重, 新垣若子, 井手口周平, 仲村秀太, 金城武士, 山本和子: Pneumocystis jirovecii 肺炎診断における digital polymerase chain reaction(dPCR)法の有用性の検討. 第 98回日本感染症学会学術講演会 第72回日本化学療法学会総会, 神戸, 2024年6月.	2024
29	大槻真理子, 宮城一也, 新垣若子, 兼久梢, 池宮城七重, 原永修作, 小山寛文, 熱海恵理子, 河端美則, 森本 泰夫, 山本和子: 剖検肺組織よりチタンが検出された上葉優位型肺線維症の一例. 第4回日本びまん性肺疾患研究会, 東京, 2024年9月.	2024
30	知念由真, 土屋奈々絵, 古堅誠, 金城武士, 古堅智則, 熱海恵理子, 金城貴夫, 西江昭弘: イヌ糸状中症の1 例. 第60回日本医学放射線学会秋季臨床大会, 福岡, 2024年10月.	2024
31	井手口周平: 肺炎球菌コロニーの光透過性と肺炎病型との関連性の解明. 第93回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 福岡, 2024年10月.	2024
32	瑞慶山春花, 新垣若子, 仲山由李, 島袋大河, 西山真央, 鍋谷大二郎, 井手口周平, 金城武士, 宮城一也, 山本和子: 肺炎治療中に用いたレボフロキサシンが原因と考えられた薬剤性肺障害の一例. 第93回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 福岡, 2024年10月.	2024

- 33 波平有貴, 仲山由李, 瑞慶山春花, 島袋大河, 西山真央, 新垣若子, 宮城一也, 原永修作, 又吉博紀, 山本和子: 精神症状での受診が診断契機となり, 多職種連携で対応した外国人肺結核の一例. 第93回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 福岡, 2024年10月. 2024
- 34 岡本卓摩, 鍋谷大二郎, 大槻真理子, 山城朋子, 山里将慎, 宇治宮路, 上若生, 金城武士, 原永修作, 山本和子: M.timonense による両手関節化膿性腱鞘滑膜炎の一例. 第93回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 福岡, 2024年10月. 2024
- 35 町田香菜子, 宮城一也, 新垣若子, 石井恭平, 井手口周平, 鍋谷大二郎, 仲村秀太, 金城武士, 原永修作, 山本和子: 肺アスペルギルス症に対するイサブコナゾール治療中のタクロリムス血中濃度モニタリングが有用であった2例. 第93回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 福岡, 2024年10月. 2024
- 36 仲山由李, 新垣若子, 古堅誠, 島袋大河, 石井恭平, 玉城智子, 和田直樹, 金城武士, 宮城一也, 山本和子: 非喫煙女性のHER2遺伝子変異陽性肺腺がんの2例. 第93回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 福岡, 2024年10月. 2024
- 37 金城武士: レジオネラ属菌の特徴と細菌学的検査について. 第73回日本感染症学会東日本地方会学術集会 第71回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 東京, 2024年10月. 2024
- 38 仲山由李, 佐藤陽子, 上野志穂, 穴井諭, 松本強: 当院における救急受診喘息患者の実態. 第73回日本アレルギー学会学術大会, 京都, 2024年10月. 2024
- 39 古堅誠, 宇治宮路, 山城朋子, 瀬戸口倫香, 兼久梢, 喜友名朋, 山里将慎, 池宮城七重, 新垣若子, 上若生, 鍋谷大二郎, 井手口周平, 宮城一也, 山本和子: 当科で経験した進行期肺原発hepatoid carcinoma の2例. 第65回日本肺癌学会学術集会, 横浜, 2024年10月. 2024
- 40 池宮城七重, 古堅誠, 新垣若子, 宮城一也, 山本和子: 脈絡膜転移をきたした肺癌の3症例. 第65回日本肺癌学会学術集会, 横浜, 2024年11月. 2024
- 41 島袋大河, 古堅誠, 宇治宮路, 池宮城七重, 新垣若子, 上若生, 鍋谷大二郎, 井手口周平, 宮城一也, 山本和子: 当院における脳転移を有する進行期非小細胞肺癌に対して外科的切除を施行した症例の検討. 第65回日本肺癌学会学術集会, 横浜, 2024年11月. 2024
- 42 仲村秀太: HIV-PrEPとdoxy-PEP. 第94回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第72回日本化学療法学会西日本支部総会, 神戸, 2024年11月. 2024
- 43 久高蓮, 宮城一也, 井手口周平, 原永修作, 山本和子: 両側生体肺移植後の荒廃肺に発症した慢性肺アスペルギウス症に対しサブコナゾールの長期投与が奏功した1症例. 第94回日本感染症学会西日本地方会学術集会 第72回日本化学療法学会西日本支部総会, 神戸, 2024年11月. 2024

- 44 池宮城七重, 井手口周平, 新垣若子, 鍋谷大二郎, 仲村秀太, 金城武士, 古堅誠, 宮城一也, 山本和子: 血液 検体を用いた digital PCR法によるニューモシスチス肺炎の診断及び治療効果判定の検討. 第94回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第72回日本化学療法学会西日本支部総会, 神戸, 2024年11月. 2024
- 45 石井恭平, 金城武士, 池宮城七重, 新垣若子, 鍋谷大二郎, 井手口周平, 仲村秀太, 古堅誠, 宮城一也, 丸山治彦, 山本和子: ゲノム解析により *Dirofilaria immitis* と種同定できた肺糸状虫症の一例. 第94回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第72回日本化学療法学会西日本支部総会, 神戸, 2024年11月. 2024
- 46 宮城遥, 上若生, 山入端一貴, 鍋谷大二郎, 金城武士, 山本和子, 藤田次郎: 肺エコーによる lung hepatization を評価した肺炎球菌性肺炎5症例. 第94回日本感染症学会西日本地方会学術集会 第72回日本化学療法学会西日本支部総会, 神戸, 2024年11月. 2024
- 47 井手口周平, 上地あゆみ: 血液培養が陽性!MALDI-TOF-MSで同定出来ないこの「カンジダ」は, な〜に? 同定までどうする?. 第94回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第72回日本化学療法学会西日本支部総会, 神戸, 2024年11月. 2024
- 48 仲村秀太, 高江洲壮, 前田サオリ, 上薫, 宮城京子, 白野倫徳, 高濱宗一郎, 中嶋恵理子, 城崎真弓, 長興由紀子, 犬丸真司, 曾我真千絵, 猪口愛, 古賀英史, 南留美, 山本和子: 日本人People with HIV (PWH) におけるフレイル有病率とその危険因子に関する臨床検討(第2報). 第38回日本エイズ学会学術集会・総会, 東京, 2024年11月 2024
- 49 盛島明丈, 金城徹, 宮里卓行, 山里雄飛, 志喜屋好令, 黒島洋平, 瑞慶山隆太, 嵩原小百合, 古賀絵莉香, 田端そうへい, 宮里公也, 大石有衣子, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 新垣伸吾, 山本和子: 下部消化管 内視鏡検査が行われた糞線虫症76例の検討. 第110回日本消化器病学会総会, 徳島, 2024年5月. 2024
- 50 新垣伸吾, 宮里卓行, 山里雄飛, 黒島洋平, 志喜屋好令, 盛島明丈, 瑞慶山隆太, 嵩原小百合, 古賀絵莉香, 大石有衣子, 溜田茂仁, 宮里公也, 田端そうへい, 大平哲也, 伊良波淳, 金城徹, 山本和子: 当院における 肝移植後胆管狭窄に対する内視鏡的治療の検討. 第110回日本消化器病学会総会, 徳島, 2024年5月. 2024
- 51 志喜屋好令, 宮里卓行, 山里雄飛, 黒島洋平, 盛島明丈, 瑞慶山隆太, 嵩原小百合, 古賀絵莉香, 大石有衣子, 田端そうへい, 宮里公也, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 金城徹, 新垣伸吾, 前城達次, 山本和子: レンバ チニブと肝動脈化学塞栓療法後に外科切除を施行した肝細胞癌の3例. 第110回日本消化器病学会総会, 徳島, 2024年5月. 2024
- 52 新垣伸吾: 沖縄県の肝移植の現状と課題. 第60回日本肝臓学会総会, 熊本, 2024年6月. 2024
- 53 首里雄天, 宮里卓行, 山里雄飛, 志喜屋好令, 黒島洋平, 盛島明丈, 瑞慶山隆太, 嵩原小百合, 古賀絵莉香, 田端そうへい, 宮里公也, 大石有衣子, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 和田直樹, 新垣伸吾, 金城徹, 山本和子: 孤立性に右心室転移をきたした肝細胞癌の一例. 第123回日本消化器病学会九州支部例会 第117回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 北九州, 2024年6月. 2024
- 54 新垣伸吾, 嵩原小百合, 溜田茂仁, 田端そうへい, 前城達次: 沖縄県における肝臓病の現状から考える今後の肝疾患診療. 第123回日本消化器病学会九州支部例会 第117回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 北九州, 2024年6月. 2024
- 55 伊良波淳, 金城徹, 山里雄飛, 高良美華, 黒島洋平, 瑞慶山隆太, 古賀絵莉香, 大石有衣子, 大平哲也, 山本和子: 当院において潰瘍性大腸炎に対し、JAKスイッチもしくは中止後再投与した4例. 第123回日本消化器病学会九州支部例会 第117回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 北九州, 2024年6月. 2024

56	宮里卓行, 金城徹, 城間香乃, 黒島洋平, 宮城泰雅, 瑞慶山隆太, 髙原小百合, 大石有衣子, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 新垣伸吾, 前城達次, 金城達也, 砂川智恵, 樋口佳代子, 和田直樹, 山本和子: 小腸大腸型クローン病に肛門管癌の合併を認めた一例. 第31回日本大腸検査学会九州支部会, 佐賀, 2024年8月.	2024
57	前城達次: 肝臓内科から介入可能な周術期問題点の検討. 第60回日本移植学会総会, 長崎, 2024年9月.	2024
58	金城徹: 当院におけるUCAN(Ulcerative colitis associated neoplasia)の検討. 第49回日本大腸肛門病学会九州地方会 第40回九州ストーマリハビリテーション研究会, 福岡, 2024年9月.	2024
59	池村明仁, 伊良波淳, 金城徹: 当院におけるクローン病患者に対するリサンキズマップの短期成績. 第49回日本大腸肛門病学会九州地方会 第40回九州ストーマリハビリテーション研究会, 福岡, 2024年9月.	2024
60	金城徹: 沖縄県の消化器がん検診の現状と今後の課題. 第53回日本消化器がん検診学会九州地方会, 沖縄, 2024年9月.	2024
61	宮城泰雅, 瑞慶山隆太, 大石有衣子, 大平哲也, 伊良波淳, 金城徹, 山本和子: 人間ドックで指摘された胃底腺型胃癌の一例. 第53回日本消化器がん検診学会九州地方会, 沖縄, 2024年9月.	2024
62	瑞慶山隆太, 宮城泰雅, 大石有衣子, 大平哲也, 伊良波淳, 金城徹, 山本和子, 金城福則: 沖縄県の胃がん検診の現状と課題. 第53回日本消化器がん検診学会九州地方会, 沖縄, 2024年9月.	2024
63	瑞慶山隆太, 金城徹, 大石有衣子, 大平哲也, 伊良波淳: 当院におけるPeutz-Jeghers 症候群の小腸病変の診療. 第124回日本消化器病学会九州支部例会・第118回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 鹿児島, 2024年11月.	2024
64	宮城泰雅, 宮里卓行, 黒島洋平, 池村明仁, 瑞慶山隆太, 髙原小百合, 大石有衣子, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 新垣伸吾, 金城徹, 前城達次, 山本和子: 臍傍静脈アプローチにより胃静脈瘤に対する塞栓術を施行した一例. 第124回日本消化器病学会九州支部例会・第118回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 鹿児島, 2024年11月.	2024
65	池村明仁, 伊良波淳, 金城徹: 5-ASA製剤と抗菌薬投与でS状結腸のParadoxical Healingを来したクローン病の1例. 第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会, 東京, 2024年11月.	2024
66	山本和子: 糖尿病患者の呼吸器感染症対策. 日本糖尿病学会 第59回糖尿病学の進歩, 沖縄, 2025年1月.	2025
67	山本和子: 国内外アカデミアにおける女性呼吸器内科医のDEIとキャリアを考える. 第65回日本呼吸器学会学術講演会. 東京, 2025年4月.	2025
68	山本和子: 高齢者肺炎における薬剤耐性と治療戦略. 第122回日本内科学会総会・講演会, 大阪, 2025年4月.	2025
69	山本和子: 高齢者における呼吸器感染症ワクチンの重要性. 第99回日本感染症学会総会・学術講演会 第73回日本化学療法学会総会合同学会, 横浜, 2025年5月.	2025
70	山本和子: 本学会がアジア太平洋地域をリードするために必要なこと. 第99回日本感染症学会総会・学術講演会 第73回日本化学療法学会総会合同学会, 横浜, 2025年5月.	2025
71	山本和子: 糖尿病患者における肺炎球菌感染症とワクチンの意義. 第68回日本糖尿病学会年次学術集会, 岡山, 2025年5月.	2025
72	山本和子: インバウンド開国時代の感染症: 考え方と対策. 2025年度日本内科学会生涯教育講演会, 金沢, 2025年9月	2025
73	山本和子: 琉球から, 呼吸器病学の魅力を次世代へ. 第95回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 沖縄, 2025年11月	2025
74	山本和子: 肺炎球菌ワクチンの接種率向上を目指して. 第95回日本感染症学会西日本地方会学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会講演会, 福岡, 2025年11月.	2025

75	山本和子, 中田奈々, 古賀智裕, 川上純, 迎寛. 喫煙による関節リウマチ患者肺の免疫細胞プロファイルおよび細菌叢への影響. 第69回日本リウマチ学会総会・学術集会, 福岡, 2025年4月.	2025
76	日本呼吸器学会感染症・結核学術部会ワクチンWG: 大石和徳、長谷川直樹、永井英明、迎寛、中村茂樹、丸山貴也、山本和子、倉井大輔、関雅文、荒川悠: 学会連携で推進するハイリスク者に対する肺炎球菌ワクチン予防. 第65回日本呼吸器学会学術講演会. 東京, 2025年4月.	2025
77	辻 良香, 古賀 智裕, 中田 奈々, 山本 和子. IgG4陽性細胞数と喫煙量の用量反応関係: 関節リウマチ患者TBLB組織での検討. 第33回日本シェーグレン症候群学会学術集会, 東京, 2025年9月.	2025
78	金城武士: 呼吸器感染症におけるLDTの活用. 第36回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 名古屋, 2025年1月	2025
79	赤嶺佑介, 新垣伸吾, 嵩原小百合, 溜田茂仁, 前城達次, 山本和子: B細胞リンパ腫の化学療法終了1年半後にde novo B型肝炎による急性肝不全を発症した一例. 第348回日本内科学会九州地方会, 福岡, 2025年1月.	2025
80	砂川大輔, 上若生, 山入端一貴, 山本和子, 藤田次郎: 診断に苦慮した劇症型溶血性連鎖球菌感染症の1例. 第348回日本内科学会九州地方会, 福岡, 2025年1月.	2025
81	石井恭平, 古堅誠, 上若生, 井手口周平, 新垣和也, 山本和子: 心嚢液貯留を契機に診断された若年ALK融合遺伝子陽性肺癌2例の報告. 第65回日本肺癌学会九州支部学術集会 第48回日本呼吸器内視鏡学会九州支部総会, 福岡, 2025年2月.	2025
82	西山真央, 新垣若子, 島袋大河, 仲山由李, 瑞慶山春花, 苅谷嘉之, 古堅誠, 宮城一也, 山本和子: 胸腺腫に随伴して重症薬疹を呈した一例. 第65回日本肺癌学会九州支部学術集会 第48回日本呼吸器内視鏡学会九州支部総会, 福岡, 2025年2月.	2025
83	仲山由李, 知念重希, 鍋谷大二郎, 今田早香, 瀬戸口倫香, 山城朋子, 西山真央, 新垣若子, 宮城一也, 山本和子: 診断に苦慮したサリルマブによる薬剤性肺障害の1例. 第94回日本呼吸器学会・日本結核 非結核性抗酸菌症学会 九州支部春季学術講演会, 宮崎, 2025年3月.	2025
84	上若生, 石井恭平, 宇治宮蒔, 大槻真理子, 山里将慎, 喜友名朋, 井手口周平, 宮城一也, 原永修作, 山本和子: Nuss 法漏斗胸手術後に生じた好酸球性胸膜炎の2例. 第94回日本呼吸器学会・日本結核 非結核性抗酸菌症学会 九州支部春季学術講演会, 宮崎, 2025年3月.	2025
85	與那嶺達輝, 仲山由李, 瑞慶山春花, 新垣若子, 井手口周平, 金城武士, 宮城一也, 堀川和久, 苅谷嘉之, 山本和子: 新型コロナウイルス感染症に合併したスティーヴンス・ジョンソン症候群の一例. 医学生・研修医・専攻医の日本内科学会ことはじめ2025大阪, 大阪, 2025年4月.	2025
86	島袋大河, 新垣若子, 宮城一也, 大槻真理子, 池宮城七重, 上若生, 鍋谷大二郎, 井手口周平, 仲村秀太, 金城武士, 古堅誠, 山本和子: 炎症性腸疾患に合併した肺病変の検討. 第65回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 2025年4月.	2025
87	古堅誠, 宇治宮蒔, 山城朋子, 石井恭平, 瑞慶山春花, 岡本卓摩, 仲山由李, 大槻真理子, 島袋大河, 西山真央, 喜友名朋, 山里将慎, 池宮城七重, 上若生, 新垣若子, 鍋谷大二郎, 井手口周平, 仲村秀太, 金城武士, 宮城一也, 原永修作, 山本和子: 経カテーテル動脈塞栓術(TAE)を施行した呼吸器腫瘍18例の検討. 第65回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 2025年4月.	2025
88	仲山由李, 山里将慎, 宮城一也, 原永修作, 山本和子: 当院でのCOPD増悪患者の後方視的検討～SARS-CoV2 流行の調査～. 第65回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 2025年4月.	2025
89	岡本卓摩, 鍋谷大二郎, 國吉健太, 長谷川知彦, 金城武士, 宮城一也, 原永修作, 山本和子: 呼吸器ウイルス感染が全身ステロイド投与期間に与える影響: 入院喘息患者の後ろ向き解析. 第65回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 2025年4月.	2025

90	前城達次, 嶋田圭太, 大野慎一郎, 嵩原小百合, 溜田茂仁, 宮里公也, 新垣伸吾, 高槻光寿: 琉球大学病院における肝移植診療の現状と移植後飲酒状況. 第111回日本消化器病学会総会, 東京, 2025年4月.	2025
91	新垣伸吾, 城間香乃, 宮里卓行, 黒島洋平, 池村明仁, 宮城泰雅, 瑞慶山隆太, 嵩原小百合, 大石有衣子, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 金城徹, 前城達次, 山本和子, 嶋田圭太, 大野慎一郎, 高槻光寿: 当院における肝細胞癌に対するレンバチニブ-TACE療法の検討. 第111回日本消化器病学会総会, 東京, 2025年4月.	2025
92	池宮城七重, 井手口周平, 仲村秀太, 金城武士, 山本和子: 透析患者のニューモシスチス肺炎治療におけるST合剤の有効性と安全性, 第99回日本感染症学会総会・学術講演会 第73回日本化学療法学会学術集会合同学会, 横浜, 2025年5月.	2025
93	仲村秀太, 池宮城七重, 高江洲壮, 井手口周平, 山本和子: People with HIV (PWH) における血清ホモシステイン値のフレイルバイオマーカーとして有用性検討. 第99回日本感染症学会総会・学術講演会 第73回日本化学療法学会総会, 横浜, 2025年5月.	2025
94	仲村秀太: HIV診療における心血管疾患の予防-REPRIVE試験の結果をふまえて. 第99回日本感染症学会総会・学術講演会 第73回日本化学療法学会総会, 横浜, 2025年5月.	2025
95	與那嶺達輝, 嵩原小百合, 溜田茂仁, 新垣伸吾, 前城達次, 山本和子: 重症筋無力症を含む複数のirAE を合併した切除不能進行肝細胞癌の一例. 第125回日本消化器病学会 第119回日本消化器内視鏡学会, 久留米, 2025年5月.	2025
96	宮城遙, 宮里卓行, 黒島洋平, 池村明仁, 宮城泰雅, 瑞慶山隆太, 嵩原小百合, 大石有衣子, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 新垣伸吾, 金城徹, 前城達次, 山本和子, 和田直樹: 非典型的な内視鏡像を呈した若年性ポリープの一例. 第125回日本消化器病学会 第119回日本消化器内視鏡学会, 久留米, 2025年5月.	2025
97	新垣伸吾, 嵩原小百合, 溜田茂仁, 前城達次, 山本和子: 消化器血管肉腫の画像所見. 第125回日本消化器病学会 第119回日本消化器内視鏡学会, 久留米, 2025年5月.	2025
98	今田早香, 新垣若子, 西山真央, 島袋大河, 仲山由李, 古堅誠, 宮城一也, 山本和子: 胸腺腫に合併した重症皮疹Thymoma-associated multiorgan autoimmunity の2例. 第349回日本内科学会九州地方会, 沖縄, 2025年5月.	2025
99	山入端一貴, 井手口周平, 仲村秀太, 金城武士, 山本和子, 藤田次郎: COVID-19と重複感染したマイコプラズマ肺炎の1例. 第349回日本内科学会九州地方会, 沖縄, 2025年5月.	2025
100	久高蓮, 新垣伸吾, 嵩原小百合, 溜田茂仁, 前城達次, 山本和子: 外傷性肝損傷のIVR 治療後に胆管炎を発症した若年男性の1例. 第349回日本内科学会九州地方会, 沖縄, 2025年5月.	2025
101	城間香乃, 宮城泰雅, 瑞慶山隆太, 大石有衣子, 大平哲也, 伊良波淳, 新垣伸吾, 金城徹, 前城達次, 山本和子: Whipple 病の1例. 第349回日本内科学会九州地方会, 沖縄, 2025年5月.	2025
102	志喜屋好令, 諸喜田林, 潮平朝成, 川又久永, 大湾朝尚, 荒木謙太郎, 大平哲也, 金城徹, 山本和子: 下部消化管内視鏡検査で胆石イレウスと診断した1例. 第349回日本内科学会九州地方会, 沖縄, 2025年5月.	2025
103	山城侑也, 上若生, 山入端一貴, 山本和子, 藤田次郎: びまん性すりガラス陰影を契機に診断された特発性多中心性キャスルマン病・TAFRO症候群の1例. 第349回日本内科学会九州地方会, 沖縄, 2025年5月.	2025
104	金城武士: NTMの疫学と環境. 第100回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会, 横浜, 2025年6月.	2025
105	鍋谷大二郎, 金城武士, 新垣若子, 池宮城七重, 井手口周平, 古堅誠, 宮城一也, 原永修作, 山本和子: Mycobacterium wolinskyi による肺非結核性抗酸菌症の1例. 第100回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会, 横浜, 2025年6月.	2025
106	前城達次, 新垣伸吾, 田端そうへい: アルコール性肝硬変患者の予後に関する検討. 第61回日本肝臓学会総会, 東京, 2025年6月.	2025

107	宮城一也, 池宮城七重, 大槻真理子, 新垣若子, 原永修作, 金城武士, 山本和子: 新規肺病変に対する気管支肺胞洗浄が治療方針の決定に寄与した成人T細胞白血病/リンパ腫の5例. 第48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 仙台, 2025年6月.	2025
108	大槻真理子, 宮城一也, 瑞慶山春花, 山入端一貴, 宇治宮蒔, 金城武士, 古堅誠, 砂川智恵, 金城貴夫, 山本和子: 抗ARS抗体陽性間質性肺炎に合併した大細胞肺癌の一部検例. 第48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 仙台, 2025年6月.	2025
109	當銘玲央, 笹田真滋, 大村兼志郎, 種井沙希, 谷恵利子, 本間雄也, 荒井弘侑, 都筑隆太, 内村圭吾, 鍋木教平, 古川欣也: 当院におけるシングルユース気管支鏡(Ambu® aScopeTM 5 ブロンコ)の使用経験. 第48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 仙台, 2025年6月.	2025
110	石井恭平, 上若生, 大槻真理子, 喜友名朋, 宇治宮蒔, 山里将慎, 井手口周平, 宮城一也, 原永修作, 山本和子: EWSによる気管支充填術時に胸腔造影下気管支内自己血注入を併用した難治性気胸の1例. 第48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 仙台, 2025年6月.	2025
111	池宮城七重, 宮城一也, 大槻真理子, 新垣若子, 鍋谷大二郎, 金城武士, 古堅誠, 山本和子: 感冒症状出現後に間質性肺炎急性増悪を来した症例の検討. 48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 仙台, 2025年6月.	2025
112	新垣伸吾, 嵩原小百合, 溜田茂仁, 前城達次, 仲本正哉, 知念徹, 馬場徳朗, 久田正昭, 嶋田圭太, 大野慎一郎, 高槻光寿: 当院における肝移植後de novo発癌症例の検討, 第43回日本肝移植学会学術集会, 山口, 2025年7月.	2025
113	宮國洋平, 金城徹, 大平哲也, 伊良波淳, 柳田明希, 宮城泰雅, 豊川喜朗, 宮里流加, 島袋敏江, 大城優美: 当院における臨床工学技士が行う内視鏡業務の実際. 第32回日本大腸検査学会九州支部会, 大分, 2025年8月.	2025
114	金城徹, 宮城泰雅, 柳田明希, 大平哲也, 伊良波淳, 金城渚, 金城福則: 沖縄県の胃がん検診の現状(令和4年度地域保健・健康増進事業報告書より), 第54回日本消化器がん検診学会九州地方会, 大分, 2025年9月.	2025
115	山里将慎, 山城朋子, 鍋谷大二郎, 仲山由李, 新垣若子, 原永修作, 山本和子: ベンラリズマブの奏功により妊娠を達成した慢性好酸球性肺炎の1例. 第74回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 2025年10月.	2025
116	仲山由李, 山里将慎, 新垣若子, 鍋谷大二郎, 原永修作, 山本和子: 頻回憎悪のAC02症例から学んだ市中呼吸器ウイルス検出の重要性. 第74回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 2025年10月.	2025
117	金城武士: 肺NTM症. 第95回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 沖縄, 2025年10月.	2025
118	益田原慶尚, 當銘玲央, 宇治宮蒔, 古堅誠, 新垣若子, 井手口周平, 宮城一也, 原永修作, 屋良さとみ, 山本和子: 当科で経験したEGFR遺伝子変異を有する原発不明縦隔リンパ節がんの2例, 第95回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 沖縄, 2025年10月.	2025
119	有馬聖志朗, 瀬戸口倫香, 日暮悠璃, 上若生, 内原照仁, 那覇唯, 赤嶺盛和, 友寄毅昭, 玉城耕一, 山本和子: ネクロプシーにて診断に至った多発性骨髄腫に合併したびまん性肺胞隔壁型アミロイドーシスの一例. 第95回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 沖縄, 2025年10月.	2025
120	石井恭平, 上若生, 大槻真理子, 喜友名朋, 山里将慎, 宇治宮蒔, 宮城一也, 原永修作, 佐藤陽子, 山本和子: カテーテルアブレーション後の左上肺静脈閉塞に伴う気管支静脈瘤による喀血の一例. 第95回日本呼吸器学会 日本結核非結核性抗酸菌症学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会, 沖縄, 2025年10月.	2025
121	宇治宮蒔, 古堅誠, 島袋大河, 山城朋子, 當銘玲央, 池宮城七重, 新垣若子, 上若生, 井手口周平, 宮城一也, 山本和子: 当科肺腺がん症例におけるドライバー遺伝子変異割合と診断検査法についての解析. 第66回日本肺癌学会学術集会, 東京, 2025年11月.	2025

- 122 古堅誠, 宇治宮蒔, 島袋大河, 山城朋子, 當銘玲央, 池宮城七重, 新垣若子, 上若生, 井手口周平, 宮城一也, 山本和子: がん性心嚢液ドレナージ処置を要した非小細胞肺癌症例の検討. 第66回日本肺癌学会学術集会, 東京, 2025年11月. 2025
- 123 小野沙和奈, 谷口寛和, 黒田耕志, 橋本鉄平, 岡田あすか, 後藤康洋, 北井秀典, 中村洋一, 小楠真典, 長谷哲成, 大田隆代, 海老規之, 古堅誠, 原田大志, 木下義晃, 溝口敬基, 中富克己, 副島佳文, 山田崇央, 竹本真之輔, 迎寛: 進行・切除不能胸膜中皮腫1次治療ニボルマブ+イピリムマブ後の2次治療プラチナ+ペメトレキセドの有効性. 第66回日本肺癌学会学術集会, 東京, 2025年11月. 2025
- 124 仲村秀太: エムボックス. 第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会, 福岡, 2025年11月. 2025
- 125 仲村秀太, 高江洲壮, 山入端一貴, 井手口周平, 新垣若子, 金城武士, 宮城一也, 山本和子: 当院におけるCAB+RPV特効性注射製剤の導入経験と臨床的有効性の検討. 第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会, 福岡, 2025年11月. 2025
- 126 井手口周平: 「学会発表で終わらせない」臨床研究への取り組み方. 第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会, 福岡, 2025年11月. 2025
- 127 上若生, 金城武士, 新垣若子, 中村昇太, 山本和子, 藤田次郎: 長期療養施設におけるヒトライノウイルス-A34による院内感染アウトブレイクの後方視的観察研究. 第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会, 福岡, 2025年11月. 2025
- 128 野嶋朋洋, 有馬聖志朗, 大槻真理子, 上若生, 井手口周平, 仲村秀太, 宮城一也, 金城武士, 山本和子: 当院における成人ヒトメタニューモウイルス感染症の臨床的特徴. 第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会, 福岡, 2025年11月. 2025
- 129 金城武士: 非結核性抗酸菌の遺伝子検査. 第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会, 福岡, 2025年11月. 2025
- 130 大城亮作, 井手昇太郎, 柿内聡志, 田代将人, 田中健之, 山本和子, 泉川公一, 柳原克紀, 古本朗嗣: 長崎大学病院におけるESBL産生菌血症に対するカルバペネム系抗菌薬とセフトラゾールの有効性の比較. 第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会, 福岡, 2025年11月. 2025
- 131 赤嶺佑介, 宮城遥, 佐久川寛子, 城間香乃, 山里雄飛, 潮平朝成, 志喜屋好令, 東江大樹, 溜田茂仁, 新垣伸吾, 前城達次, 山本和子: 過粘調性Klebsiella pneumoniae による侵襲性肝膿瘍症候群を発症し, 化膿性眼内炎から緊急手術に至った一例. 第126回日本消化器病学会九州支部例会 第120回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 大分, 2025年11月. 2025
- 132 佐久川寛子, 金城徹, 赤嶺佑介, 宮城遥, 城間香乃, 山里雄飛, 志喜屋好令, 潮平朝成, 宮城泰雅, 柳田明希, 東江大樹, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 新垣伸吾, 前城達次, 山本和子: ステロイド抵抗性の免疫チェックポイント阻害剤(ICI)関連腸炎に対してインフリキシマブ投与が奏功した一例. 第126回日本消化器病学会九州支部例会 第120回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 大分, 2025年11月. 2025
- 133 宮城遥, 赤嶺佑介, 佐久川寛子, 城間香乃, 山里雄飛, 潮平朝成, 志喜屋好令, 宮城泰雅, 柳田明希, 東江大樹, 溜田茂仁, 大平哲也, 伊良波淳, 新垣伸吾, 金城徹, 前城達次, 首里雄天, 和田直樹, 山本和子: 脳転移による皮下腫瘤を契機に発見された肝細胞癌の一例. 第126回日本消化器病学会九州支部例会 第120回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 大分, 2025年11月. 2025
- 134 宮平匠, 伊良波淳, 大平哲也, 金城徹, 赤嶺佑介, 佐久川寛子, 宮城遥, 親泊優希, 城間香乃, 山里雄飛, 潮平朝成, 志喜屋好令, 宮城泰雅, 柳田明希, 東江大樹, 溜田茂仁, 新垣伸吾, 前城達次, 山本和子: 多発空腸憩室からの出血に対しカプセル内視鏡およびバルーン内視鏡を用いて診断・治療した1例. 第126回日本消化器病学会九州支部例会 第120回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 大分, 2025年11月. 2025

135	岡野貴江, 新垣伸吾, 赤嶺佑介, 宮城遙, 佐久川寛子, 城間香乃, 志喜屋好令, 溜田茂仁, 前城達次, 山本和子: 腎移植後門脈大循環肝性脳症を来した複数回の門脈一大循環シャント塞栓術および部分的脾動脈塞栓術を施行した1例. 第351回日本内科学会九州地方会, 福岡, 2025年11月.				2025
136	安里南菜, 喜友名朋, 新垣若子, 井手口周平, 宮城一也, 山本和子: 認知機能障害, 不随意運動を呈した小細胞肺癌に伴う傍腫瘍神経症候群の1例. 第351回日本内科学会九州地方会, 福岡, 2025年11月.				2025
137	岡本卓摩, 田里大輔, 古堅誠, 宮城一也, 山本和子: 免疫チェックポイント阻害薬が奏功した肺癌肉腫の2例. 第66回日本肺癌学会学術集会, 東京, 2025年11月.				2025
138	金城福則, 金城健, 岩崎梨奈, 萩原啓太, 宮里孔太, 松川しのぶ, 高木亮, 小橋川嘉泉, 仲吉朝邦, 金城徹: クローン病と鑑別が必要な感染性腸炎. 第126回日本消化器病学会九州支部例会 第120回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 大分, 2025年11月.				2025
139	黒島洋平, エリクソン安香, 仲本学, 仲舂拓, 圓若修一, 宮城純, 折田均, 佐久川廣, 金城徹, 山本和子: 非切除胃に発生しGastritis Cystica Profunda を合併した未分化型胃癌の1例. 第126回日本消化器病学会九州支部例会 第120回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 大分, 2025年11月.				2025
140	田里大輔, 岡本卓摩, 古堅誠, 宮城一也, 山本和子: Pembrolizumabの免疫関連有害事象として辺縁系脳炎を発症し, ナルコレプシー様の症状を呈した肺癌の1例. 第66回日本肺癌学会学術集会, 東京, 2025年11月.				2025
141	前城達次, 新垣伸吾: 脂肪性肝疾患の線維化へ影響する飲酒と喫煙に関する検討. 第46回日本肝臓学会西部会, 山口, 2025年12月.				2025
142	前城達次, 新垣伸吾: 沖縄県の肝臓病診療と消化器内科の状況. 第46回日本肝臓学会西部会, 山口, 2025年12月.				2025
143	仲村秀太, 新里尚美, 生島嗣, 山本和子, 水島大輔: 沖縄県におけるHIV-PrEP導入体制の構築と利用実態に関する実装研究. 第39回日本エイズ学会学術集会・総会, 熊本, 2025年12月.				2025
その他の刊行物					
1	古川大記, 山本和子: 監修「呼吸器・感染症先生必見 肺MAC症の治療実際」ヒボクラ, https://hpcr.jp/topic/plus/mac_analysis_non_member , 2024年4月30日.	×	共著		2024
2	山本和子: 講座クローズアップ. 九州医事新報, https://k-ijishinpo.jp/2024/08/25 , 2024年8月25日.	×	筆頭		2024
3	山本和子: 医療関係者向け会員サイト 大正メディカルナビ. にじさんじ×呼吸器専門医コラボ対談. 成 人肺炎診療ガイドライン2024&成人肺炎予防. 2024年10月4日. https://medical.taisho.co.jp/medical/movie?category=region&tags=infection .	×	筆頭		2024
4	山本和子: インタビューコーナー. 沖縄医報 60(3), 21(199)-26(204), 2024.	×	筆頭		2024
5	山本和子: 「RSウイルス 高齢者も多く感染. 60歳以上にワクチン始まる」, 西日本新聞 朝刊 生活B, p. 11. 2024年3月15日.	×	筆頭		2024
6	山本和子. キリンの免疫研究. https://health.kirin.co.jp/special/index.html . 2024年11月10日.	×	筆頭		2024
7	山本和子: 肺NTM症 死者数結核上回る. 琉球新報, p. 16, 2025年3月16日.	×	筆頭		2025
8	山本和子: 新型コロナワクチン定期接種の意義. 琉球新報, p. 3, 2025年1月28日.				
9	山本和子: RSウイルス感染症up date(成人), MEDICAL TRIBUNE, 7, 2025年2月20日.	×	筆頭		2025
10	山本和子: スペシャリストに聞く インフルエンザ〔その他の呼吸器感染症〕26 (3), p. 171-174, 7, 2025年10月.	×	筆頭		2025

11	仲村秀太，薬師寺洋介：将来を見据えたHIV感染症診療を考える． 2-10，2025年5月．	×	筆頭	2025
12	谷口俊文，仲村秀太，平井由児，村松崇，吉野友祐：将来の安心 をつくる治療選択とは．2-11，2025年5月．	×	共著	2025